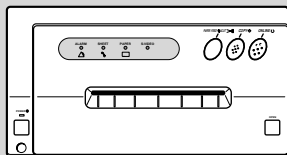


# MITSUBISHI

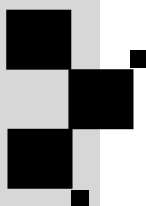
三菱カラービデオコピープロセッサ

形名

## CP710A 取扱説明書



このたびは三菱カラービデオコピープロセッサをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききっとお役にたちます。



この取扱説明書は自然保護のためエコマーク認定の再生紙を使用しています。



# COLOR VIDEO COPY PROCESSOR

## もくじ

安全のために必ず守ること .....	4~7
使用上のお願い .....	8~9
各部の名称とはたらき .....	10~12
前面 .....	10
後面 .....	11
リモコン .....	12
接続のしかた .....	13
モニターとの接続 .....	13
ビデオ、Sビデオ信号機器との接続 .....	13
ご使用前の準備 .....	14~18
プリント用紙とインクシート .....	14
プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションのはずしかた .....	14~15
プリント用紙の入れかた .....	15~16
インクシートの入れかた .....	16~17
プリント用紙の取扱い .....	18
プリントのしかた（基本編） .....	19~23
プリントするまえに .....	19~21
メモリープリント .....	22~23
画像をメモリー／プリントする .....	22
PAGE INC 機能でのメモリー操作 .....	22
連続プリントのしかた .....	23
プリントのしかた（応用編） .....	24~33
マルチプリント .....	24~25
異なるサイズのマルチプリント .....	26
写真プリント .....	26
プリカットシール紙へのプリント .....	27
セパレートプリント .....	27~28
ストロボメモリー .....	28~29
自動インターバルプリント .....	30
後面外部リモート端子1 .....	31
後面外部リモート端子2 .....	32~33
機能設定（メニュー画面チャート） .....	34~35
モニター画面チャート .....	34~35
機能設定（MAIN MENU） .....	36~44

---

MAIN MENU の表示項目 .....	36
メニューの選択と設定 .....	36~37
1. COLOR ADJ 画像調節画面 .....	38
ANALOG ADJ アナログ画像調節画面 .....	38
2. SIGNAL SET 信号選択画面 .....	38~39
3. ADDITIONAL 特殊プリント設定画面 .....	39~40
4. PRINT プリント設定画面1 .....	40~41
5. COMMENT コメント作成画面 .....	42~43
6. SYSTEM システム設定画面1 .....	43
USER SIZE ADJ 画像サイズ選択画面 .....	44
機能設定 (MEMORY SW MENU) .....	45~49
MEMORY SW MENU の表示項目 .....	45
MEMORY SW MENU の操作 .....	45
1. KEY SETTING ボタン機能設定画面 .....	46
2. REMOTE SETTING 信号設定画面 .....	47
3. PRINT SETTING プリント設定画面2 .....	48
4. SYSTEM SETTING システム設定画面2 .....	49
エラーメッセージと処置 .....	50
修理を依頼する前に .....	51~52
紙づまり等の処置 .....	53
ヘッドクリーニングについて .....	54
仕様と別売品 .....	55

# 安全のために必ず守ること


■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---	---	---	-------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。


 絶対に行わないでください	 絶対に分解・修理はしないでください	 絶対に触れないでください
 絶対に水にぬらさないでください	 絶対にぬれた手で触れないでください	 必ずアース線を取り付けてください
 必ず指示に従い、行ってください	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	

製品のイラストは参考例ですので、お買いあげの機種により、形状が異なる場合があります。また、お買いあげの機種には、該当しない説明も含まれています。

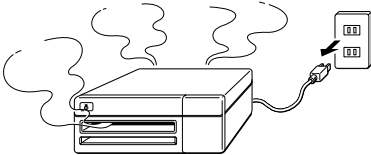

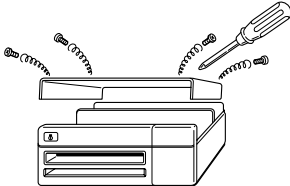


**警告**

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

<p>煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <div style="text-align: center;">   <p>使用禁止</p> </div> <p>異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。</p>	<p>キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない</p> <div style="text-align: center;">   <p>分解禁止</p> </div> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。</p>
--	--

# 警告

## 不安定な場所には置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

## 落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

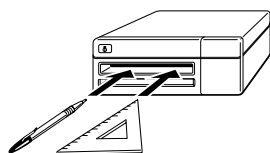


使用禁止

火災や感電の原因となります。

## 内部に異物を入れない

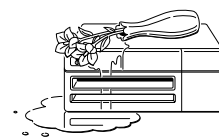
特にお子様にご注意を



禁止

用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

## 花瓶やコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

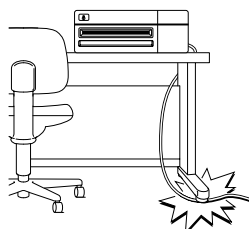


水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

## 電源コードを傷つけない

- 重いものをのせない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 加熱しない
- 加工しない

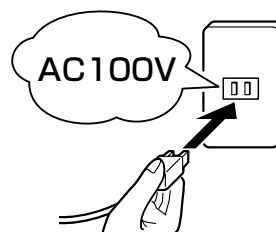


禁止

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。

電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

## 正しい電源電圧(交流100V)で使う



交流100V

交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

## 水でぬらさない



水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。  
雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。

## 付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する



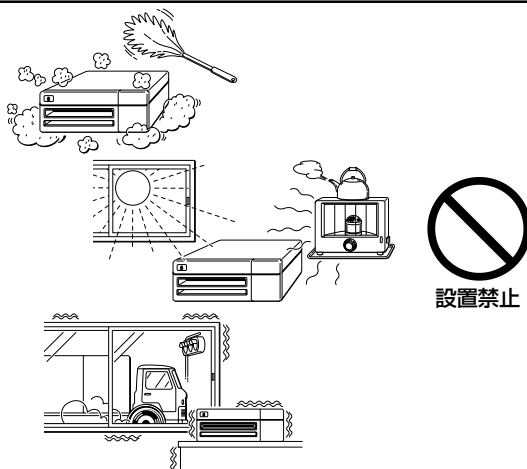
確実に接地する

確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。

# ⚠ 注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 風通しの悪い狭い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
- 硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
- 振動がある場所



このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない



禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

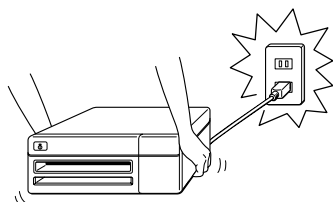
特にお子様にご注意を



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

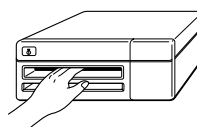


禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

プリント用紙排出口に手を入れない

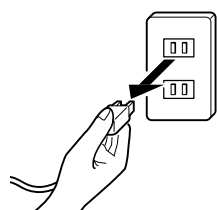
特に小さなお子様にご注意を



禁止

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

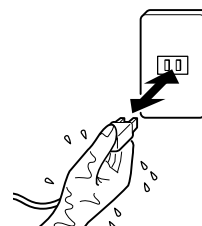
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

 <b>注意</b>	
<p><b>プリンティングユニットを引き出したままにしない</b></p> <p style="text-align: center;"> 禁止</p> <p>ユニットを引き出したまま本機を動かすと、ユニットが引き戻され、けがや故障の原因となることがあります。</p>	<p><b>プリンティングユニットは確実に押し込んで閉じる</b></p> <p style="text-align: center;"> 禁止</p> <p>本機を動かしたときに、ユニットが引き出され、けがや故障の原因となることがあります。</p>
<p><b>本機内部のサーマルヘッドには触れない</b></p> <p style="text-align: center;"> 接触禁止</p> <p>高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。</p>	<p><b>紙詰まりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない</b></p> <p style="text-align: center;"> 接触禁止</p> <p>内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。</p>
<p><b>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく</b></p> <p style="text-align: center;"> プラグを抜く</p> <p>安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	<p><b>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う</b></p> <p style="text-align: center;"> プラグを抜く</p> <p>安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。</p>
<p><b>電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する</b></p> <p style="text-align: center;"> ほこりを取る</p> <p>ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。 1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。</p>	<p><b>5年に一度は内部の掃除を依頼する</b></p> <p style="text-align: center;"> 内部掃除</p> <p>販売店にご依頼ください。 内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。</p>
<p><b>日本国内専用です</b></p> <p style="text-align: center;"> 日本専用</p> <p>信号方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。 This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR set can not be used in foreign country as designed for Japan only.</p>	

# 使用上のお願い

<p><b>露付きが起こった場合は</b> (本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。 プリント用紙が装着されているときは、取り出ししてから電源を入れてください。</li><li>●露付きは次のようなときに起こります。<ul style="list-style-type: none"><li>・部屋を急激に暖房したとき</li><li>・エアコンなどの冷風を直接当てたとき</li><li>・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき</li></ul></li><li>●露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。</li></ul>	<p><b>接続機器、接続ケーブル</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。</li><li>●接続ケーブルは指定のものをご使用ください。</li></ul>
<p><b>置き場所、取扱い</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。</li><li>●殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</li><li>●周囲温度は5℃～40℃(プリカットシール紙使用時は5℃～35℃)、湿度は20%～80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。</li><li>●本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。</li><li>●プリンティングユニットを引き出したときは、ユニットを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。</li></ul>	<p><b>プリント中は</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。</li><li>●プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。</li></ul>
	<p><b>プリント用紙、シートカートリッジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのままにしておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。</li><li>●プリント用紙やシートカートリッジに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。</li></ul>
	<p><b>電源を切るときは</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。</li></ul>



<p><b>お手入れ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。</li> <li>●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。</li> <li>●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。</li> <li>●ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</li> </ul>	<p><b>サーマルヘッドの磨耗と交換</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。 サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。</li> </ul>
<p><b>引っ越しや輸送のときは</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シートカートリッジおよびペーパーカセット内のプリント用紙を取り出し、保護クッションを入れてから梱包してください。 プリンティングユニットを固定できる機種の場合は、梱包前に輸送用固定ネジでプリンティングユニットを固定してください。</li> </ul>	<p><b>VTRの画像をプリントする場合は</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●静止画、特殊再生などのノイズの多い画像、画面が上下にゆれている映像をプリントしないでください。プリントが歪んだり、上部が曲がったりすることがあります。</li> <li>●プリント中にVTRの特殊再生をしないでください。きれいなプリントができないことがあります。</li> </ul> <p><b>著作権</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。</li> </ul>

この装置は、第一種情報装置(商工業地域において使用されるべき情報装置)で商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。

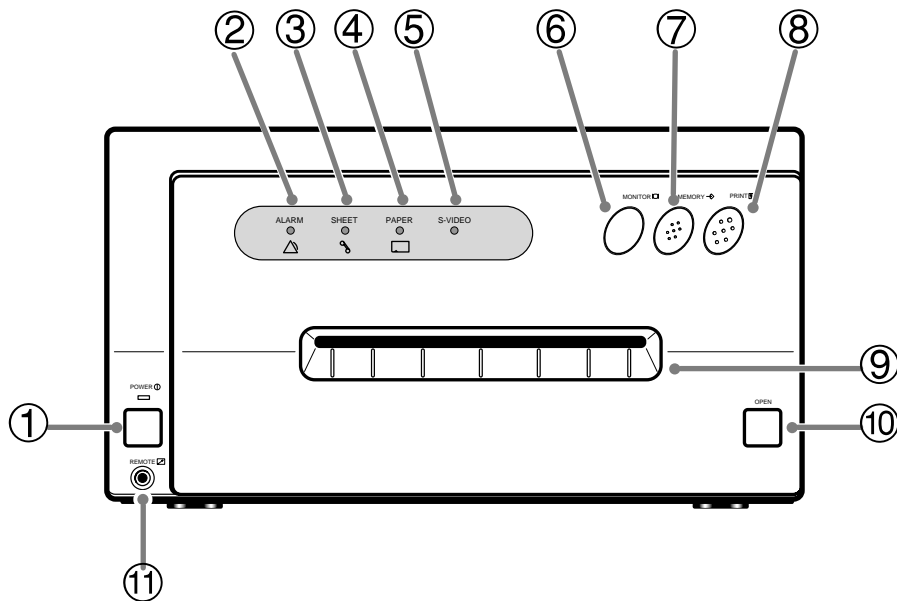
従って、住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

# 各部の名称とはたらき

## 前面



### POWER ボタン

電源のON/OFFに使用します。ボタンを押す度にON/OFFが切り替わります。  
電源が入ると、ボタン上部のインジケータが点灯します。

### ALARM インジケータ

本機がオーバーヒートしたときに点滅します。また、その他のエラーが生じたときにインジケータが点灯します。50ページをごらんください。

### SHEET インジケータ

インクシートに関するエラーが起こったときインジケータが点灯します。

### PAPER インジケータ

プリント用紙に関するエラーが起こったときインジケータが点灯します。

### S-VIDEO インジケータ

Sビデオ信号を選択しているときに点灯します。ビデオ信号選択時は消灯しています。

### MONITOR ボタン

モニター画面の表示を切り替えます。このボタンを押すたびに、外部機器から入力している信号の画像(スルー画)と本機が記憶している画像(メモリー画)が切りかわります。

### MEMORY ボタン

プリントする画像をメモリー(記憶)するときに押します。

### PRINT ボタン

メモリー(記憶)した画像をプリントするときに押します。プリント中は緑のランプが点灯します。モニター画面には接続機器からの画像が表示されます。

### プリント出口

プリントされた用紙の出口です。

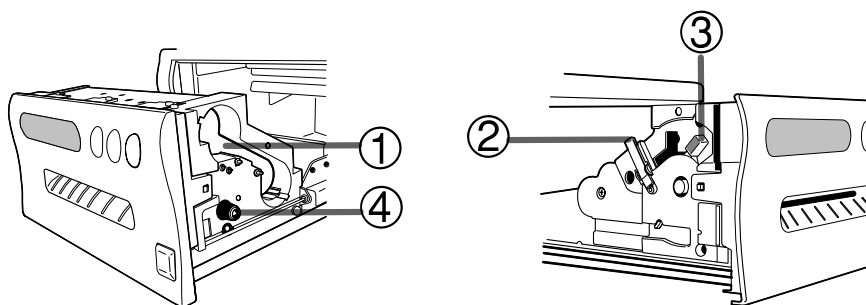
### OPEN ボタン

押すとプリンティングユニット全体が押し出されます。プリンティングユニットはインクカセットやプリント用紙を入れるとき、または紙づまりの処理をするときに引き出します。

### REMOTE 端子

付属のリモコンを接続します。

## プリンティングユニット内部



### ① インクカセット装着口

インクシートの入ったカセットを入れます。

### ② カセット固定レバー

カセットを取出すとき内側に押します。

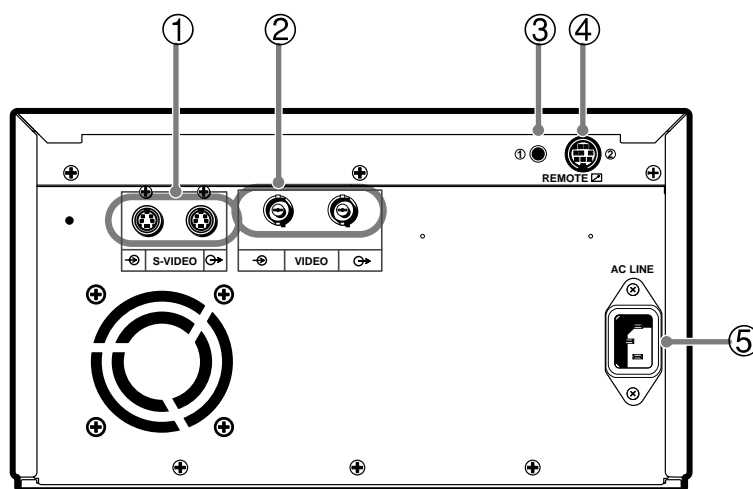
### ③ 紙押さえノブ

プリント用紙を装着するときに上げ、下げします。

### ④ 紙送りノブ

プリント用紙を巻き戻すときに時計方向にまわします。

## 後面



### ビデオ ① S-VIDEO映像入力/出力端子

Sビデオ映像信号機器と接続します。(P13参照)

### ビデオ ② VIDEO映像入力/出力端子

ビデオ映像信号機器と接続します。(P13参照)

### リモート ③ REMOTE 1 端子

リモート信号を入力すると画像をメモリーできます。ボタン機能MEM&PRINTをONにすると画像をメモリーしてプリントできます。

ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P31参照)

### リモート ④ REMOTE 2 端子

リモート信号を入力するとメモリーやプリントができます。

ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P32参照)

### ライン ⑤ AC LINEソケット

付属の電源コードを接続するソケットです。確実に接続してください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

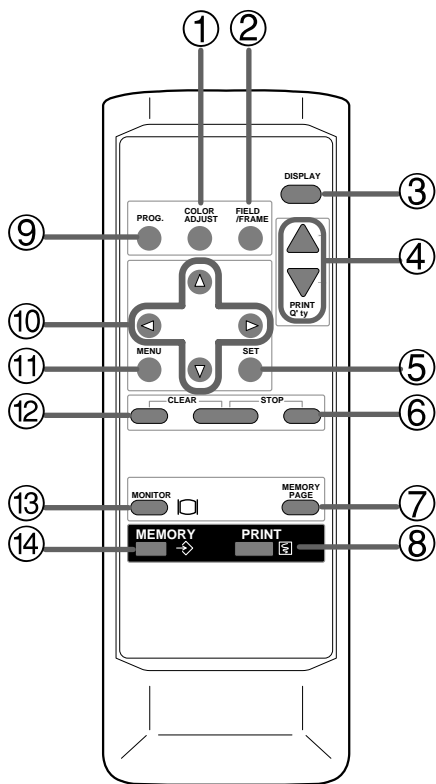
プリント

機能設定

トラブル

その他

リモコン



お知らせ

このリモコンは本機前面のREMOTE端子に接続します。後面のREMOTE1端子に接続しても本機をコントロールできません。

カラー アジャスト

① COLOR ADJ ボタン

MENU画面の設定に使用します。押すと、画像調節画面が表示されます。(P38参照)

フレーム/フィールド

② FRAME/FIELDボタン

入力信号のFRAME/FIELDを切り替えます。選択されたモードはモニターに表示されます。静止画を高解像度でプリントするときはFRAME、動きの速い動画をプリントするときはFIELDが適しています。(P19参照)

ディスプレイ

③ DISPLAY ボタン

本機の設定状態をモニター画面に表示します。もう1度押すと、DISPLAY画面が非表示となります。

プリント クォンティティ

④ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタン

同一プリント枚数を設定します。設定したプリント枚数は、モニター画面に表示されます。▲で枚数を増やし、▼で枚数を減らします。(P23参照)

⑤ SET ボタン

一度押すと、選択したメニューの設定項目が表示されます。設定後にもう一度押すと、設定値が記憶され通常画面に戻ります。(P34~35参照)

⑥ STOP ボタン

左側のボタンと同時に押すと、実行中のプリントを中断します。プリント画像は中断した時点での処理状態で排出されます。

⑦ MEMORY PAGE ボタン

メモリーした画像を選択するときに押します。押すたびにメモリーのページが切り替わります。

⑧ PRINT ボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。画面は接続機器からの画像に切り替わります。プリント中は本体に緑のランプが点灯します。

⑨ PROG. ボタン

本機に記憶された各種設定を選択します。押すたびにプログラムが切り替わります。プログラムは3種類あり、任意に変更し、記憶できます。プリント中はプログラムの切り替えはできません。

⑩ ▲、▼、◀、▶ ボタン

MENU画面の設定に使用します。この4つのボタンで設定値の増減とカーソルの位置を変えます。(P36、45参照)

⑪ MENU ボタン

押すとMAIN MENU画面が表示されます。本機の各種機能設定に使用します。(P34~35参照)

⑫ CLEAR ボタン

右側のボタンと同時に押すと、記憶されたメモリー画像を消去します。

⑬ MONITOR ボタン

入力している画像(スルー画)と記憶した画像(メモリー画)を切り替えるときに押します。

⑭ MEMORY ボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。記憶した画像はモニター画面に表示されます。

# 接続のしかた

モニターに表示されるメニュー画面で、本機の各種機能の設定を行います。

- ・ モニターとの接続
- ・ ビデオ、S ビデオ信号機器との接続

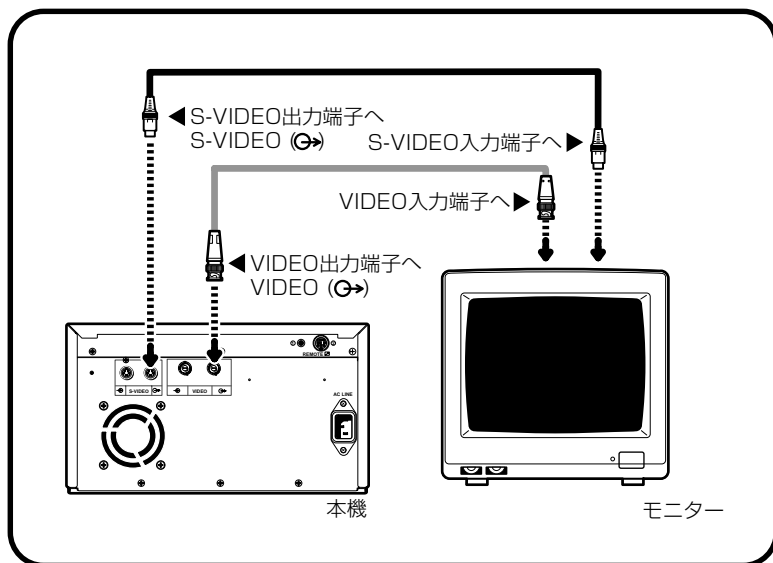
プリントする画像や記憶された画像を見るためには、モニターが必要です。

以下のようにモニター(テレビ)を接続してください。以下の例では、ビデオ端子、Sビデオ端子の2つの接続を示していますが、実際には、接続する機器にあわせて必要な信号を接続してください。

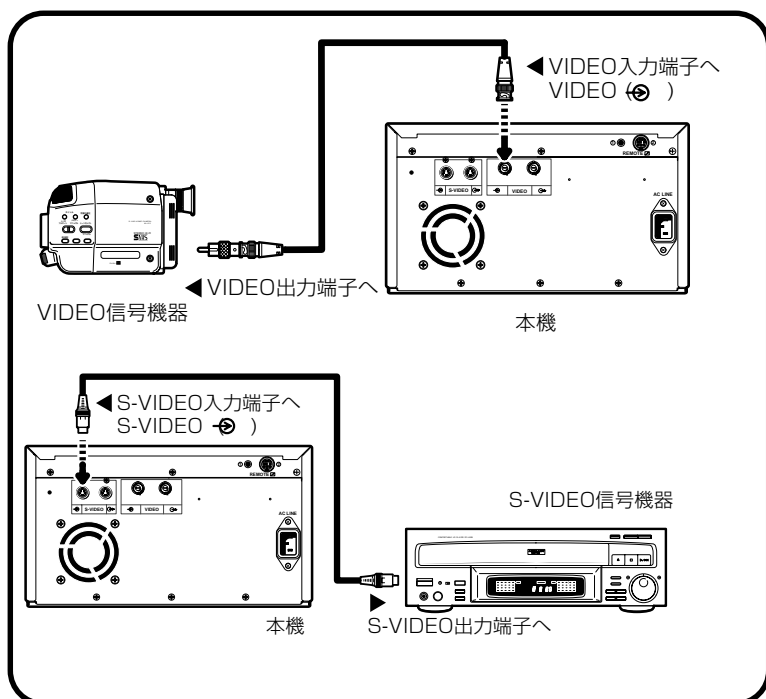
接続前に必ず本機および接続する機器の電源をOFFにしてください。

## モニターとの接続

(接続例)



## ビデオ、S ビデオ信号機器との接続



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

# ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

- 1 プリンティングユニット固定ネジ、保護クッションを外します。(下記)
- 2 プリント用紙とインクカセットを入れます。(15～17ページ)

## プリント用紙とインクシート

故障の原因となることがありますので、当社純正のプリント用紙とインクシートをご使用ください。他社製をご使用になった場合は、保証いたしかねます。

### ■ インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PK700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PK700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

### ■ プリント用紙

品名	プリント用紙サイズ	プリント数	用途
CK700	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約130枚	カラープリント用

### ■ プリント用紙+インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK700S4P	Sサイズ	110枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700L4P	Lサイズ	75枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700SC	Sサイズ	200枚	カラーシールプリント用
CK700LC	Lサイズ	130枚	カラーシールプリント用
CK710SPC	Sサイズ	200枚	カラー16画面プリカットシールプリント用
CK710LPC	Lサイズ	130枚	カラー16画面プリカットシールプリント用

### ■ インクシート+カセット(インクカセットにシートが組み込まれています)

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PKC700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PKC700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

## プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションのはずしかた

本機内部には輸送用の保護クッションが入っています。また、プリンティングユニットがねじで固定されていますので、本機をご使用前に次の手順で取りはずしてください。

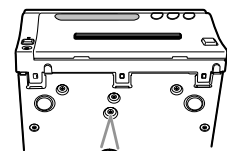
### ■ プリンティングユニット固定ネジの外しかた

プリンティングユニット固定ネジは本機の底面にあります。

- 1 ドライバーやコインなどで、プリンティングユニット固定ねじを取り外します。

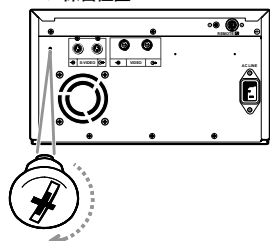
- 2 取り外した固定ねじを、本機後面の穴へ固定します。

取りはずした固定ネジは本機を輸送する場合にもう一度、取付けますので、上図のように本機後面に固定し、保管しておいてください。



プリンティングユニット固定ネジ

▼保管位置



## ■ 保護クッションの外しかた

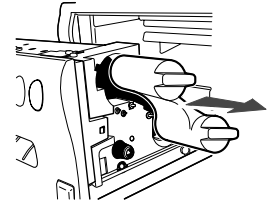
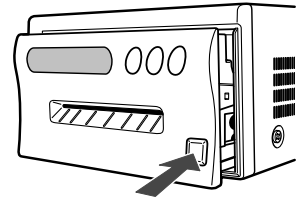
安全のため電源プラグはコンセントから抜いてください。

- 1 前面のOPENボタンを押します。  
プリンティングユニットが押し出されます。

### お知らせ

ヘッドには触れないようにしてください。  
ヘッドにゴミや指紋が付くと印画不良の原因となります。

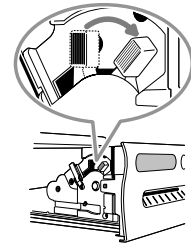
- 2 インクシート装着口内の保護クッションを右側から取り外します。  
取り外した保護クッションは本機を輸送する場合にもう一度、取付けますので保管しておいてください。



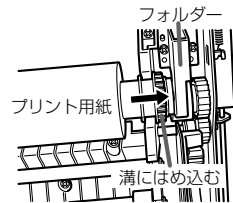
## プリント用紙の入れかた

### ■ プリント用紙の入れかた

- 1 プリンティングユニット側面の紙押えノブを右図、矢印の方向へ動かします。

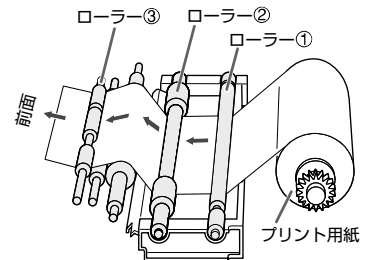
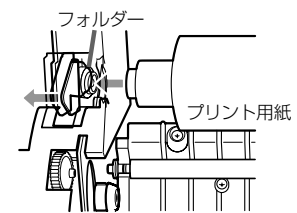


- 2 プリント用紙を図の位置に入れます。  
ギアの付いている部分を右側にします。



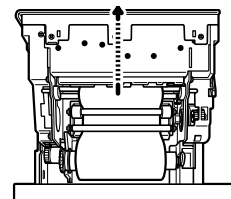
左側に入れる場合は本体側のフォルダーを左へ押し、プリント用紙ローラーをはめ込みます。

- 3 ローラー①、②の下のすき間に、順にプリント用紙を通します。

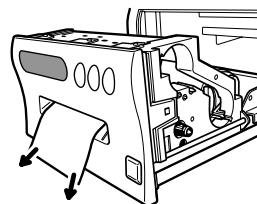


## ご使用前の準備

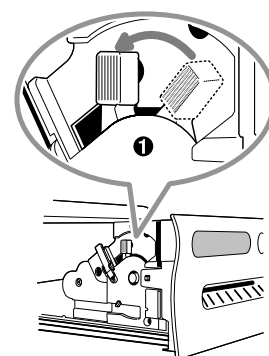
- 5 プリント出口からプリント用紙が出てくるまで用紙を手で送り出します。



- 6 プリント用紙の両端を手で引っ張り、たるみを取ります。



- 7 プリンティングユニット側面の紙押えノブを矢印の方向へ動かします。



### お知らせ

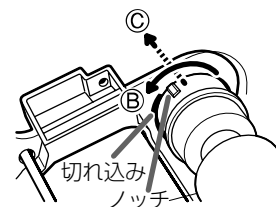
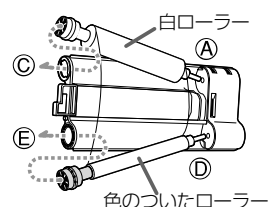
プリント用紙装着時に用紙を引き出し過ぎると "PAPER JAM 12"が表示され、エラーとなる場合があります。この場合は次ページ「**■** プリンティングユニットを収納する」の③の操作を行ってください。

## インクシートの入れかた

### ■ インクシートの組込み

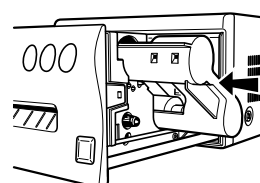
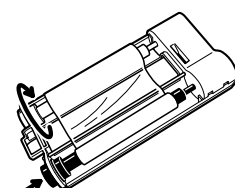
本機にインクカセットを装着する前に、別売のインクシートをインクカセットに組込んでください。

- 1 白いローラーの細い軸をインクカセットに差し込みます。 (A)
- 2 白いローラーの太い軸をインクカセットに差し込みます。 (B)(C)
- 3 インクシートの色付きのローラーをインクカセットに差し込みます。 (D)(E)  
(E)ではローラーを回転させてローラー側のノッチをカセット側の切れ込みにあわせませす。  
ノッチを切れ込みに通すとローラーを取付けることができます。



### ■ インクカセットの装着

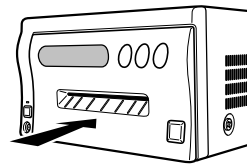
- 1 インクシートのたるみを取ります。  
色の付いたローラーを押さえて、白いローラーを回します。
- 2 インクシートの入ったインクカセットを収納部に入れます。  
カバーが付いている方を手前にして、本体に入れます。カチッと音がするまで押し込みます。  
カセット交換などでカセットを取り出すときは、"カセット固定レバー"を押してロックを解除してください。(11ページ参照)





## ■ プリンティングユニットを収納する

- 1 プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込みます。
- 2 本機の電源プラグをコンセントに差した後、前面のPOWERボタンを押して電源を入れます。
- 3 本機前面のMONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを約1秒間押します。  
プリント用紙が約10cm送り出された後、裁断されます。
- 4 3項をもう1～2回行います。  
(この動作は初期化動作で、プリント用紙装着時に指紋やごみが付いた部分を取り除くためのものです。またプリント準備のために、機械的な位置が初期状態に戻ります。)



### お知らせ

- [3],[4]項のボタン操作は、必ずMONITORボタンを先に押してください。MEMORYボタンを先に押すと、画像をメモリーする操作となります。特に、すでに本機をご使用中で、プリント用紙やインクカセットを入れかえる場合は、MEMORYボタンを先に押すと、記憶していた必要な画像が消えてしまう場合がありますので、ご注意ください。
- 紙送り操作は、2～3回程度にしてください。プリント用紙は余裕を持って準備されていますが、繰り返し紙送りすると、所定の枚数分のプリント(14ページ参照)ができなくなる場合があります。

プリント用紙とインクカセットの装着は以上で完了です。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

### プリント用紙の取扱い

#### ■ プリント前の取扱い

- プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙づまりの原因になる場合があります。また、プリント用紙交換直後のプリント画2～3枚は、手のゴミや脂等により部分的にプリントできないことがあります。(17ページ参照)
- 本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。
- プリント中にプリント用紙やインクシートがなくなった場合はプリント動作が停止し、前面のPAPERまたはSHEETエラーインジケータが点灯しますので、新しいインクシートとプリント用紙をセットしてください。
- プリント用紙装着時に紙送り操作を繰り返すと、所定の枚数分のプリントできなくなる場合があります。

#### ■ プリント後の取扱い

- プリントされた紙を湿った手で持つと、変色することがあります。
- 紙が揮発性有機溶剤(アルコール・エステル・ケトン類など)を吸収すると、画像が退色します。
- セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。

#### ■ プリント用紙の保管

- プリント後の紙は、なるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。
- 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください、化学反応で脱色します。
- プリント用紙は直射日光や暖房器具のそばを避け、温度5℃～40℃以下、湿度20%～80%RHの冷暗所で保管してください。

#### お知らせ

プリント用紙を本機に装着した状態で、本機を2日間以上放置していると、プリントを行った時に、最初に排出されたプリント用紙が曲がっている場合があります。これは、本機内部のローラーでプリント用紙が曲げられていたための現象ですので、故障ではありません。

# プリントのしかた (基本編)

## プリントするまえに

### ■ FIELD/FRAMEの選択

リモコンのFIELD/FRAME ボタンを押して、FIELDまたはFRAMEを選択します。

- 通常、静止画の高解像度のプリントをするときは FRAME を選びます。動きの早い映像をプリントするときはFIELDを選びます。
- FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。選択したモードはモニターの画面に表示されます。
- 通常、モニター(テレビ)画面は2枚のフィールド画面が重なった、フレーム画面で表示されています。

### ■ 入力信号の選択

- 入力信号にあわせて、VIDEO、S-VIDEO を選択します。
- 入力信号の設定はモニターに表示されるメニュー画面で設定します。
- この設定は入力信号を変えない場合は、プリント時に毎回設定する必要はありません。

#### 1 MENU ボタンを押します。

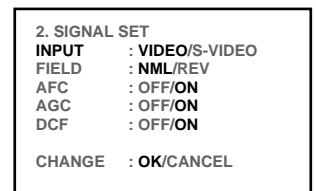
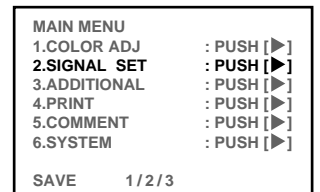
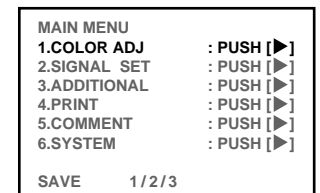
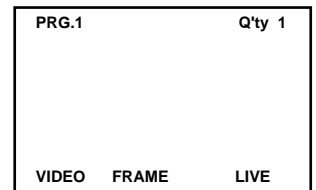
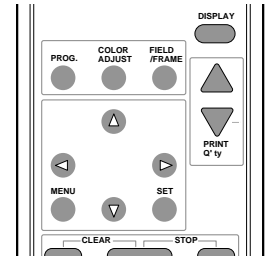
MAIN MENU 画面が表示されます。

#### 2 ▲、▼ボタンを押して2. SIGNAL SET画面を選択します。

#### 3 ▶ボタンを押します。

- 2. SIGNAL SET 画面が表示されます。
- 通常、2. SIGNAL SET画面を開いた場合には "INPUT" が選択されていますがボタン操作などで、他の項目が選ばれている場合は▲、▼ボタンを押して INPUT を選んでください。

#### 4 ▶ボタンを押して VIDEO、S-VIDEO を選択します。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

## プリントのしかた (基本編)

### 5 SETボタンを押します。

- CHANGE : OK が選択されます。
- OK が選択されています。
- 設定をやり直したい場合は▶ボタンを押して CANCEL を選択してください。SET ボタンを押すと 2. SIGNAL SET画面の INPUT がもう1度選択されます。

2. SIGNAL SET	
INPUT	: VIDEO/S-VIDEO
FIELD	: NML/REV
AFC	: OFF/ON
AGC	: OFF/ON
DCF	: OFF/ON
CHANGE	: OK/CANCEL

### 6 SETボタンを押します。

MAIN MENU画面に戻ります。

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
<b>2.SIGNAL SET</b>	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
4.PRINT	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1/2/3

### 7 SETボタンを押します。

- SAVE 1/2/3 が選択されます。
- このメニューは設定した内容を3つのプログラム(1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
2.SIGNAL SET	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
4.PRINT	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1/2/3

### 8 ◀、▶ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、または3を選択します。

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

### 9 SETボタンを押します。

スルー画面に戻ります。

以上で 入力信号の選択が終了しました。

## ■ プリントサイズ S / L の 設定

- 本機に装着したインクシートにあわせて設定します。
- この設定はモニターに表示されるメニュー画面で行います。
- この設定はインクシートのサイズを変えない限り、プリント時に毎回設定する必要はありません。

### 1 MENUボタンを押して、MAIN MENU画面を表示させます。

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
<b>2.SIGNAL SET</b>	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
4.PRINT	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1/2/3

### 2 ▲、▼ボタンを押して4. PRINT画面を選択します。

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
2.SIGNAL SET	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
<b>4.PRINT</b>	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1/2/3

**3 ▶ ボタンを押します。**

- 4. PRINT 画面が表示されます。
- 電源を入れた後は、本画面を開いた場合には MODE が選択されていますが、ボタン操作などで他の項目が選ばれている場合は、▲、▼ボタンを押して MODE を選んでください。

**4 ◀、▶ ボタンを押してMODE：S または L を選択します。**

**5 SETボタンを押します。**

- CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。
- OK が選択されています。
- 4での設定をやり直したい場合は▶ボタンを押して CANCEL を選択してください。SETボタンを押すと 4.PRINT 画面の MODE がもう1度選択されます。

**6 SETボタンを押します。**

MAIN MENU画面に戻ります。

**7 SETボタンを押します。**

- SAVE 1/2/3 が選択されます。
- このメニューは設定した内容を3つのプログラム(1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。

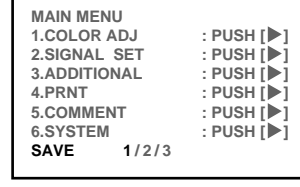
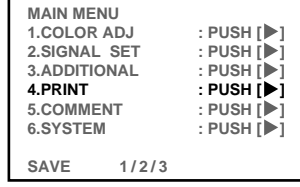
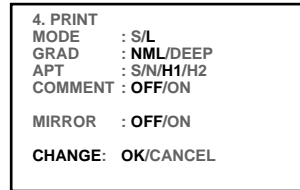
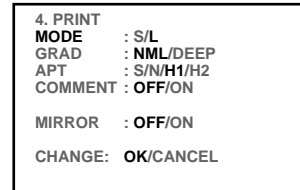
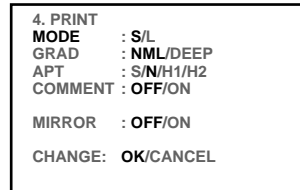
**8 ◀、▶ ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、または3を選択します。**

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

**9 SETボタンを押します。**

スルー画面に戻ります。

以上で プリントサイズの設定が終了しました。



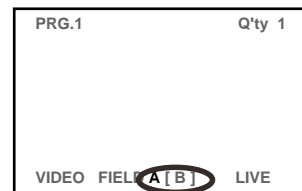
安全・お願い
各部の名称
接続のしかた
準備
プリント
機能設定
トラブル
その他

# プリントのしかた (基本編)

## メモリープリント

本機は以下のようなメモリー操作ができます。

- FIELD / FRAMEボタンを押す度にメモリーページが切替ります。
- メモリーページはモニター画面下部に FRAME または FIELD A [B] で表示されます。
- FRAMEを選択しているときは、1画面をメモリーできます。  
FIELDを選択しているときMEMORY PAGE ボタンを押すと、メモリーページが選択できます。[ ]がついていない方が選択されているメモリーページです。
- MEMORY ボタン を押すと選択したメモリーページに画像がメモリーされます。
- MONITOR ボタンを押してメモリー画面を表示すると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。  
メモリー画面を表示している時は、モニターに" MEMORY "が表示されます。接続機器からの画像を表示している場合は"LIVE "が表示されます。  
メモリーページボタンで 選択されたページのメモリー画像がモニターに表示されます。



メモリー可能ページ(Aが選択中)。  
FIELDのときはAB、  
FRAMEのときはFRAMEのみ  
(FIELD=1/2 FRAME)

### ■ 画像をメモリー / プリントする

#### ① プリントする画像をモニターに映します。

#### ② MEMORY ボタンを押します。

- FIELDを選択しているとき、1ページ以上のメモリーページに画像をメモリーした場合はリモコンのMEMORY PAGEボタンを押して、プリントしたいメモリーページを選びます。PAGE INC機能(次項参照)が設定されているとき、画像は[ ]のついていないページにメモリーされます。ただし、電源を入れた後初めてメモリーするときはAにメモリーされます。
- MONITOR ボタンを押してモニター上のディスプレイに" MEMORY "を表示させると現在選択されているメモリーページ([ ]のついていないページ)の画像がモニターに表示されます。

#### ③ PRINT ボタン を押します。

- メモリーした画像がプリントされます。

### ■ PAGE INC (Page Increment) 機能でのメモリー操作

PAGE INC (Page Increment=メモリーページ自動めくり機能)を設定した場合にはメモリー操作は次のようになります。

- FIELDを選択します。MEMORY ボタンを押す度に、A、B の 順に画像がメモリーされます。
- 任意のメモリーページに画像を記憶させたい場合はMEMORY PAGEボタンを押してメモリーするページの1つ前のページを選択した後、MEMORYボタンを押して画像をメモリーします。  
例：Aページにメモリーする場合は、Bページを選択する。(FIELD [A] B)  
くわしくは43ページ をごらんください。

#### お知らせ

プリント中にビデオの特殊再生(スピードサーチ等)をすると、プリントが正常にできない場合があります。プリント中に特殊再生をしないでください。  
特殊再生の画像をメモリー / プリントする場合は、必要な画像をメモリーした後、特殊再生を停止して、プリントを開始してください。プリント開始後は特殊再生をしないでください。

## ■ 連続プリントのしかた

プリント前に希望の枚数を設定しておく、メモリーした画面を指定枚数分連続プリントすることができます。また、連続プリントは中断することができます。

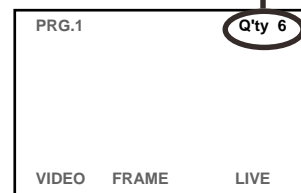
### ① PRINT Q'ty ▲、▼ボタンを押して、連続プリントしたい枚数を設定します。

- ・ モニター画面の右上にプリント枚数が表示されます。
- ・ 枚数はPRINT Q'ty ▲ ボタンを押すと増加し、PRINT Q'ty ▼ ボタンを押すと減少します。
- ・ 設定枚数は、1 ↔ 2 ← . . . . . → 9 ↔ 10 ↔ 20 ↔ 30 ↔ 40 ↔ 50 ↔ 100 ↔ 200 ↔ Cの順に切り替わります。Cにすると、プリント用紙またはインクシートがなくなるまでプリントされます。

### ② PRINTボタンを押します。

- ・ 設定した枚数がプリントされます。
- ・ 連続プリント中は1枚プリントされるごとに、モニター画面のプリント枚数の表示がカウントダウンされます。連続プリント終了後、設定値は1になります。ただし、設定枚数をCにしたときは、カウントダウンされません。
- ・ プリントを中断したいときは：
  - ・ 現在のプリントの完了後に中断したいときは、PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押してください。現在のプリントの終了後、設定枚数が1に戻り、連続プリントがキャンセルされます。
  - ・ 現在のプリントが未完了のまま中断したいときは、STOPボタンを押してください。現在のプリントが未完了のまま排出されます。
- ・ プリント途中で枚数を変更したいときは：
  - ・ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押して連続プリントをキャンセルしてください。処理中のプリントが完了した後、もう一度PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押して、枚数を設定してください。

プリント設定枚数



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

#### お知らせ

- 黒っぽい画像を連続プリントすると、本機の内部温度が上がり、安全のためプリントが中断されることがあります。このとき、モニター画面にエラーメッセージ "OVER HEAT" が表示されます。エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。温度が下がり、エラーメッセージが消えると、連続プリントが再開されます。

# プリントのしかた (応用編)

MENU画面(MAIN MENUとMEMORY SW MENU)での設定により、さまざまなタイプのプリントを設定することができます。

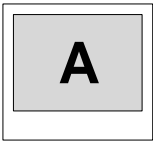
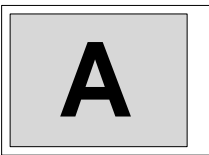
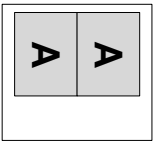
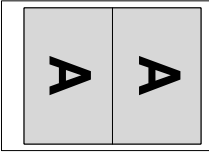
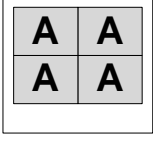
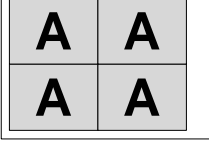
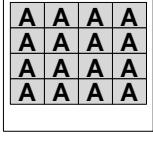
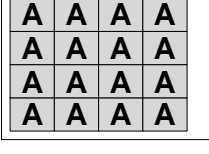
ここではおもなプリントの例をあげています。

各種設定項目については、34～35ページをごらんください。

## マルチプリント

マルチプリントは1枚のプリント用紙に2、4、または16画面でのプリントをする機能です。

設定は、MAIN MENUの3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については39ページをごらんください。

画面数設定	Sサイズプリント	Lサイズプリント
1画面プリントの場合		
2		
4		
16		

- MODE : DIFFで  
IMAGESを2に設定した場合は  
FRAMEモードでのメモリー不可(選択できない)  
FIELD A,B に1画面ずつメモリー可  
FIELD AとBの画像で2画面プリントを構成
- MODE : DIFFで  
IMAGESを4に設定した場合は  
FRAMEに4画面メモリー可  
この4画面で4画面プリントを構成  
FIELDモードでのメモリー不可(選択できない)  
画面上は1から4の数字を表示
- MODE : DIFFで  
IMAGESを16に設定した場合は  
FRAMEに16画面メモリー可  
この16画面で16画面プリントを構成  
FIELDモードでのメモリー不可(選択できない)  
画面上は1から16の数字を表示
- MODE : SAMEに設定した場合は  
FRAMEモードで1回メモリー可  
FIELD A、Bモードで1回ずつメモリー可  
メモリーした1画面を設定した画面数だけプリント

### お知らせ

- Sサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは、コメントプリントの文が欠ける場合がありますので、ご了承ください。
- Lサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは画像が欠けます。  
この場合は、MEMORY SW MENUの4.PRINT SET画面のV POSITIONで、  
画像の位置を調節し、適度な位置へ移動させてください。(48ページ参照)



## ■ MODEを DIFF、IMAGESを 4 または 16 に設定した場合

以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

- 1 **DISPLAY**ボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- 2 **MONITOR**ボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- 3 **MONITOR**ボタンを押し、メモリー画面(画面表示 MEMORY)を表示します。  
IMAGES を4または16に設定し、FIELDを選択した場合は、MEMORY PAGEボタンを押し、メモリーページを選択します。
- 4 **DISPLAY**ボタン を押し、情報表示画面を表示します。  
メモリーできる画面枠を示す番号が表示されます。  
メモリーを書き込める画面番号が赤で示されています。
- 5 **▲、▼、◀、▶**ボタンを押し、メモリー位置を決めます。  
選択した画面枠に画像がメモリーされます。
- 6 **MEMORY**ボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。  
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約1秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。

## ■ MODEを SAME またはDIFF、IMAGESを2に設定した場合

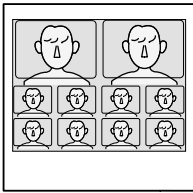
以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

1画面の場合と同様にモニター画面上は1画面のみ表示されます。

- 1 **DISPLAY**ボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- 2 **MONITOR**ボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- 3 **MEMORY PAGE**ボタンを押し、メモリーするメモリーページを選択します。  
○メモリーする位置の1つ前の文字を選択します。(BにメモリーするときはAを選択する。  
初期設定PAGE INC : ON時)
- 4 **MEMORY**ボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。  
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約1秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。  
MONITORボタンを押し、メモリー画面 を選択し、MEMORY PAGEボタンを押すとメモリーした画像を確認できます。

## 異なるサイズのマルチプリント

- 異なる大きさの画像をプリントすることができます。



### ■ 設定

MAIN MENU				MEMORY SW MENU		
3. ADDITIONAL		4. PRINT	6. SYSTEM	3. PRINT SETTING		
MULTI	MODE	MODE	SIZE	PRN DIR	MARGIN CUT	WIDE SET
ON	7V1-SAME 7V1-DIFF	S	W	NML	OFF	NML

- 3.ADDITIONALで7V1-SAMEを選択すると10個の同じ映像をプリントします。7V1-DIFFを選択すると、10個の全て異なる映像をプリントします。
- 6.SYSTEMのSIZE設定は無効になり、強制的にW設定になります。
- SEPARATE ON/OFFは機能しません。
- Lサイズ設定時は、強制的にSサイズでプリントします。
- PRN DIRは機能しません。

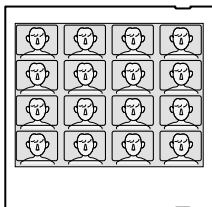
## 写真プリント

- 写真プリントは市販の写真プリントの裁断寸法(3cm×4cm、5cm×5cm、3cm×3.5cm)とCARDサイズ(2cm×1.5cm)でのプリントができる機能です。
- CARDサイズは顔写真などをプリントして、名刺に貼付けるのに適したサイズです。
- 設定は、MAIN MENUの 3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については40ページをごらんください。
- 以下のようなプリントができます。  
例：6.SYSTEM画面で SIZE : W 設定時。A はプリント画像の方向を示しています。

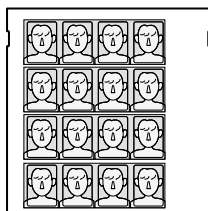
画面数 設定	モニター メモリー画面	Sサイズプリント		Lサイズプリント	
		セパレートON	セパレートOFF	セパレートON	セパレートOFF
PHOTO	5 × 5				
	3 × 4				
	CARD				
	3 × 3.5				

## プリカットシール紙へのプリント

- プリカットシール紙は名刺などにはりつけるサイズにカットされたシール紙です。
- Sサイズ用の紙に16画面のプリントができます。
- マルチ16画面とPHOTO(写真)サイズの2種類がプリントできます。



マルチ16画面サイズ



PHOTO(写真)サイズ

### 設定

使用用紙 サイズ	MAIN MENU				MEMORY SW MENU		プリント 結果 プリカット 1枚サイズ
	3. ADDITIONAL			6. SYSTEM	3. PRINT SETTING		
	MULTI	MODE	IMAGES	SEPARATE	SIZE	WIDE SET	
S/L	ON	SAME DIFF	16 16	OFF	W	NML	
S	ON	PHOTO	CARD	OFF	W	EXTRA	

- プリカットPHOTO(写真)サイズプリント専用のメニューを使うこともできます。
- MEMORY SW MENU の2.REMOTE SETTING中のCONNECTをPRE-CUTに、BUSY LEVELをHIGH に設定します。(47ページ参照)
- MEMORY SW MENU の2.PRINT SETTING中のPRN SPEEDをSUPER-Dに設定すると、より解像度の高いプリント画が得られます。(48ページ参照)

## セパレートプリント

- セパレートは2画面以上の画像の間に白枠を入れる機能です。
- 設定は、MAIN MENUの3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については40ページをごらんください。

### お知らせ

マルチプリントのセパレート量は画面表示とプリント画では違いがあります。  
6.SYSTEM メニューのSIZE の設定により、画像の大きさは変わります。  
また、1ページにSIZE の設定が違う画像をメモリーした場合の余白はそのページ中の最大SIZEの幅が基準となります。

- 次ページの表のようなプリントができます。

画面数 設定	Sサイズプリント		Lサイズプリント	
	セパレートON	セパレートOFF	セパレートON	セパレートOFF
1				
2				
4				
16				

例：6.SYSTEM画面で SIZE : W 設定時。A はプリント画像の方向を示しています。

## ストロボメモリー

設定は、MAIN MENUの 3. ADDITIONAL 画面で行います。くわしくは39ページをごらんください。

### ■ ストロボメモリーの手順

① FIELD / FRAMEを選択します。

② 3.ADDITIONAL 画面でストロボ時間を設定します

- メモリーページにメモリーがいっぱいの状態でプリントを行っている間は、メモリー動作が行えませんが、ストロボの時間間隔を短く設定すると、設定した間隔で自動インターバルプリントができない場合があります。

## ■ ストロボメモリー 1画面をするとき

1画面の画像をFRAMEまたは FIELD A, Bにメモリーする設定です。

### ① 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : OFFにします。

### ② 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。

- この設定では例えばFIELDモードの場合、メモリーページ[A B]の[A]にメモリー → [B]にメモリー → [A]にメモリー → [B]にメモリーが繰り返されます。
- 繰り返しメモリーをせず、[A]、[B]ページに1度だけメモリーしたい場合はMEMORY SW MENUの 1.KEY SET 画面で MEM & STOP : ON に設定します。
- PAGE INC : OFFのときは、メモリーページ [A]にのみ、繰り返しメモリーされます。

## ■ ストロボメモリー マルチ画面をするとき

マルチ画面の画像を順にメモリーページ1ページ分にメモリーする設定です。

### ① 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : ONに設定します。

### ② 画面数またはプリントサイズを設定します。

- MODEおよびIMAGESを設定します。
- MODEを DIFFまたは7V1-DIFFにし、IMAGESを 2、4または16 にすると2、4または16画面に設定時間間隔で順に画像がメモリーされます。  
メモリーページにメモリーがいっぱいになった時点でストロボメモリーはストップします。
- MODEを SAMEまたは PHOTO にすると通常の1画面メモリーと同じ状態になります。

## ■ ストロボ画像のメモリー

- マルチ画面のストロボメモリーの設定をすると、メモリー枠の位置は自動的に送られます。
- マルチ画面のストロボメモリーの設定でMEM & STOPを ON にしている場合に、もう1度ストロボメモリーをしたい時は、CLEARボタンを押すか、またはプリント終了後にMEMORYボタンを押すとストロボメモリーが2ページ目にメモリーされます。
- MODE : SAME、FIELDモード設定の場合 [AB]に繰り返しメモリーされます。  
MODE : DIFF IMAGES : 2/4/16 の場合、設定した画面数をメモリー後、メモリーは停止します。  
もう一度MEMORYボタンを押すと、再度メモリーされます。

## ■ ストロボメモリーを中断するとき

リモコンのMEMORYボタン以外のボタン(◀ボタンなど)を押すと、中断されます。

## ■ 画像のプリント

### ① ストロボメモリーを中断した後、プリントしたいメモリー映像をモニターに表示します。

### ② PRINTボタンを押します。

### 自動インターバルプリント

本機能とメモリープリント機能を組み合わせると、一定時間間隔でメモリーとプリントを繰り返す、自動インターバルプリントが行えます。

設定は、MAIN MENUとMEMORY SW MENUで行います。くわしくは39、43、46ページをごらんください。

#### ■ 自動インターバルプリント 1画面をするとき

指定時間間隔でメモリーページ FRAMEまたは [AB] (FIELD)に1画面を順にメモリーした後、プリントする動作を繰り返す設定です。

- 1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : OFFにします。
- 2 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。
- 4 1.KEY SET画面で、MEM & PRINT : ONにします。

#### ■ 自動インターバルプリント マルチ画面をするとき

指定時間間隔で設定画面数分×メモリーページ FRAMEまたは [AB] (FIELD)にマルチ画面を順にメモリーした後、プリントする手順を繰り返す設定です。

- 1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : ONにします。

- 2 画面数またはプリントサイズを設定します。

MAIN MENU の3.ADDITIONAL画面で、MODEおよび IMAGESを設定します。

- MODE : DIFFまたは7V1-DIFFに設定、IMAGES : 2、4または16 に設定にすると2、4または16画面に設定時間間隔で順に画像がメモリーされます。  
メモリーページにメモリーがいっぱいになった時点でストロボメモリーはストップします。プリント終了後、メモリーとプリントが再開されます。
- MODE : SAMEまたは PHOTO に設定すると通常の1画面メモリーと同じ状態になります。

- 3 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。

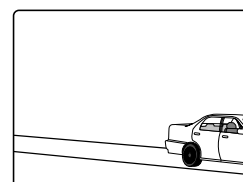
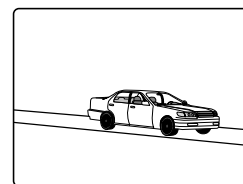
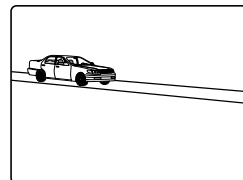
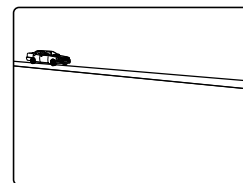
- 4 1.KEY SET画面で、MEM & PRINT : ONにします。

#### ■ 自動インターバルプリントを中断するとき

リモコンのSTOPボタンを押すと、自動インターバルプリントは中断されます。

#### お知らせ

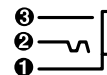
- MEM & STOPとMEM& PRINTはIMAGES で設定した枚数の最後の画面がメモリーされた後、機能します。
- ストロボプリントでプリント枚数を1枚以上に設定しても、最初の1枚目のみに適用されることとなります。



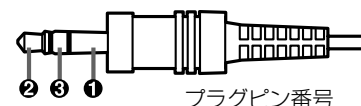
## 後面外部リモート端子 1

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、画像のメモリー操作ができます。ボタン機能MEM&PRINTを ON すると画像メモリー後プリントができます。

- この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。



本機内部の回路とピン番号



プラグピン番号

### ■ 外部リモート端子 1 信号配置 (ステレオジャック)

ピン番号	機能	説明
①	グラウンド	アース
②	MEMORY	メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。)
③	BUSY	HIGH： 本機はMEMORY信号を受け付けない。 LOW： 本機はMEMORY信号を受け付ける。 ○ この信号は以下の場合にHIGH になる。 ○ 電源ONにしたときの初期動作中 ○ 入力信号を選択した後の約 1 秒間 ○ メニュー画面表示中 ○ その他、メモリーできないとき ○ 2.REMOTE SETTING画面の BUSY LEVELが LOWに設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。 ○ また、2.REMOTE SETTING画面の BUSY 1、BUSY 2でBUSY信号の定義を選択できます。この端子はBUSY 1の定義にのみ従います。

- MEMORY端子でメモリーする場合は74LSシリーズの TTL相当または機械的スイッチを使います。
- BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は  $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

なお、 $|I_{OL}|$  はLOW 出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$  はHIGH 出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

## 後面外部リモート端子 2

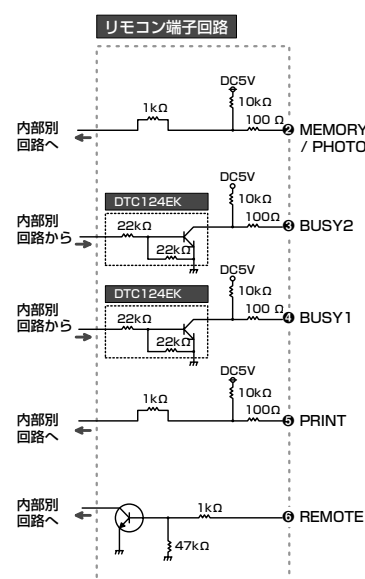
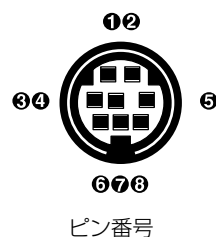
本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、メモリー、プリントの操作ができます。

- この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

### ■ 外部リモート端子信号配置 コネクター MINI DIN8PIN

ピン番号	機能	説明
①	グラウンド	アース
②	MEMORY	メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。) PHOTO： プリントしていないときにHIGHレベルにするかオープン状態にすると、本機のメニュー設定がプリカット用モードに切り換わります。LOWレベル状態にすると、MAIN MENUの3.ADDITIONALがモニター画面のメニューで設定した内容に戻ります。 60 ms以上から信号を認知します。
③	BUSY 2	HIGH： 本機はMEMORY、PRINT、PHOTO信号を受け付けない。 LOW： 本機はMEMORY、PRINT、PHOTO信号を受け付ける。 ○ 2.REMOTE SETTING画面の BUSY LEVELが LOW に設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。 2.REMOTE SETTING画面の BUSY 2でBUSY信号の定義を選択できます。残量設定によってもアクティブになります。
④	BUSY 1	HIGH： 本機はMEMORY、PRINT、PHOTO信号を受け付けない。 LOW： 本機はMEMORY、PRINT、PHOTO信号を受け付ける。 ○この信号は以下の場合に" HIGH "になる。 ○ 電源ONにしたときの初期動作中 ○ 入力信号を選択した後の約1秒間 ○ メニュー画面表示中 ○ その他、メモリーできないとき ○ 2.REMOTE SETTING画面の BUSY LEVELが LOW に設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。 また、2.REMOTE SETTING画面の BUSY 1でBUSY信号の定義を選択できます。
⑤	PRINT	プリント： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がプリントされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとプリント動作する。)
⑥	REMOTE	付属のリモコンと同機能をコントロールする。(次ページ参照)
⑦	接続しない (空き)	
⑧	DC3V	リモコン用電源 DC 1mA MAX

- この端子でMEMORY、PRINT、PHOTOを実行する場合は74LSシリーズのTTL相当または機械的スイッチを使います。
- BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は  $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。  
なお、 $|I_{OL}|$ はLOW出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ はHIGH出力の際、本機から流れ出る電流を表します。



本機内部の回路(参考)



## ■ ピン番号 6 REMOTE 端子について

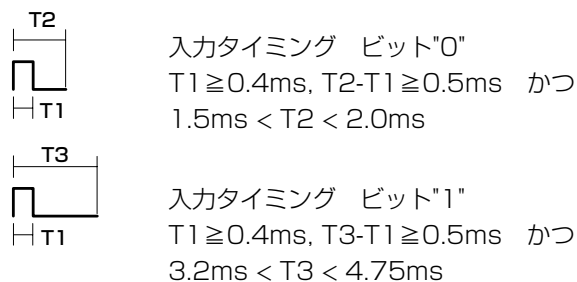
6 番ピンから以下のリモコンコードを送ることにより、本機に添付されているワイヤードリモコンの各ボタンと同じ機能が操作できます。

0 1: ◀ボタン    0 2: ▶ボタン右    0 3: ▼ボタン    0 4: ▲ボタン  
 0 8: PRINT Q'ty▲ボタン    0 A\*: MENUボタン    0 B\*: CLEARボタン  
 0 C: PRINT Q'ty ▼ボタン    0 E\*: セットボタン    0 F\*: STOPボタン  
 1 2\*: PROGRAMボタン    1 3\*: PRINTボタン    1 5\*: FRAME/FIELDボタン  
 1 6\*: COLOR ADJボタン    1 7\*: MEMORYボタン    1 8\*: DISPLAYボタン  
 1 C\*: MEMORY PAGEボタン    1 D\*: MONITORボタン

\*印のコードは5 WORD 送られます。

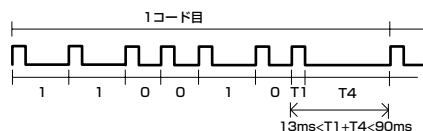
## ■ 信号レベルとタイミング

入力信号レベル : TTLレベル(Lowレベル:0.8V以下、Highレベル:2.0V以上)  
 入力タイミング : 1 WORD 38.4 ms

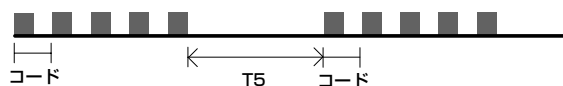


コード送信タイミング : 各コードは上位2ビット、下位4ビットの計6ビットで構成されます。  
 下図に示すように下位ビットから順次送信し、コード間は  
 $13\text{ms} < T1 + T4 < 90\text{ms}$ としLowレベルを送信してください。

例 プリントコード 13H = 0 1 0 0 1 1



各コードを5回送信すれば、キーが1度押されたときと同じ動作をします。連続動作させる場合は、コード送信終了後 1 秒以上間隔をあけて(下図T5)次のコードを送信してください。(ただし、プリントコードの場合はプリント動作終了後、メモリーコードの場合は200ms以上)



# 機能設定 (メニュー画面チャート)

## モニター画面チャート

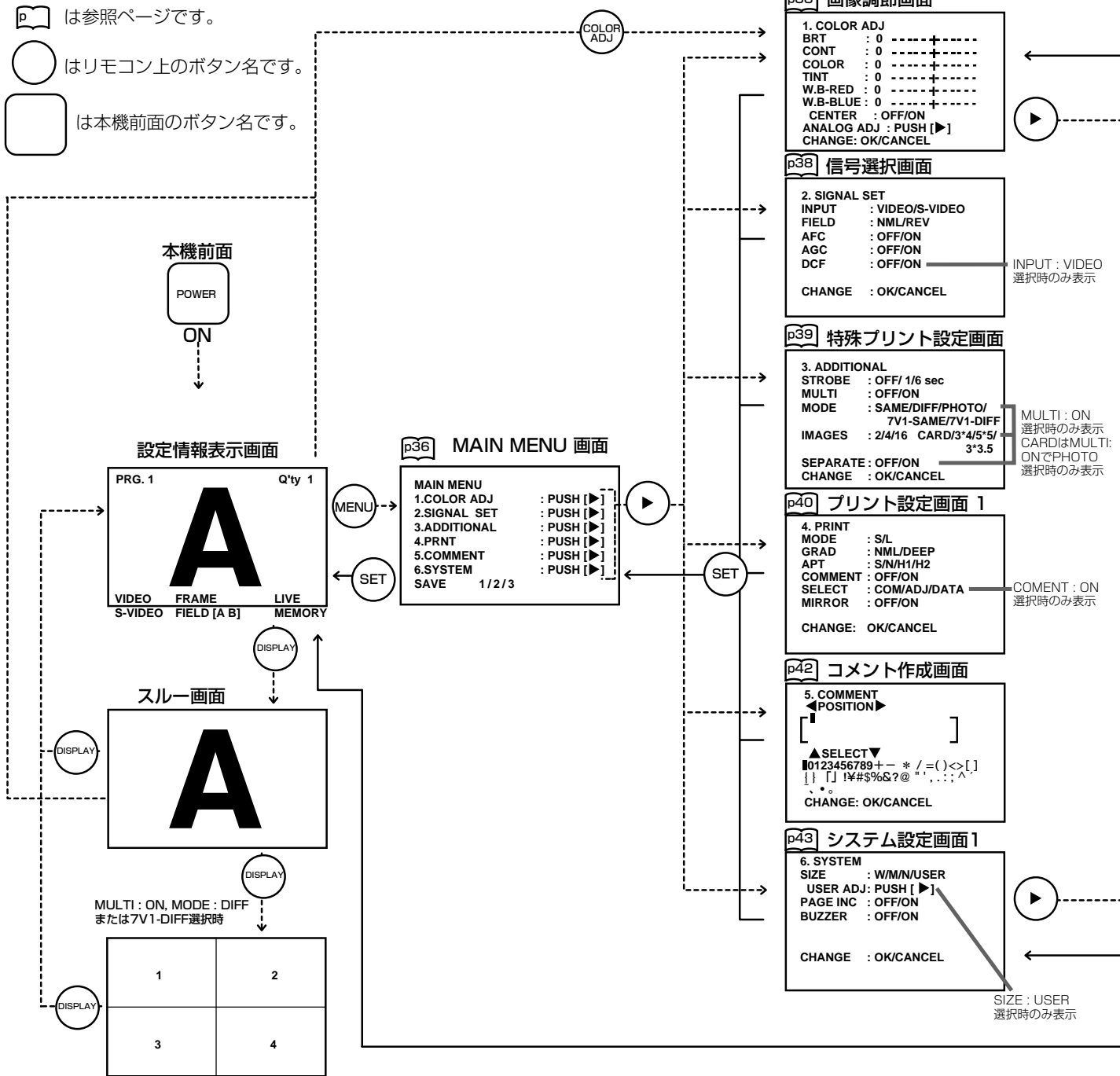
### ■ 操作説明

```

4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/ON
SELECT    : COM/ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL
    
```

モニター画面  
メニューは▲、▼ボタンで選択します。  
数値変更、モード選択、スイッチ切換は◀、▶ボタンを押します。

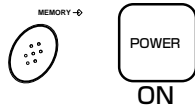


p38 アナログ画像調節画面

ANALOG ADJ  
 BRT : 0 -----+-----  
 CONT : 0 -----+-----  
 COLOR : 0 -----+-----  
 TINT : 0 -----+-----  
 CENTER : OFF/ON  
 CHANGE : OK/CANCEL

SET

本機前面  
 MEMORYボタンを押しながら  
 POWERボタンを押す



p45 MEMORY SW MENU 画面

MEMORY SW MENU  
 1.KEY SET : PUSH [▶] |  
 2.REMOTE SET : PUSH [▶] |  
 3.PRINT SET : PUSH [▶] |  
 4.SYSTEM SET : PUSH [▶] |  
 SAVE

SAVEを選択後

SET

p44 画像サイズ設定画面

USER SIZE ADJ  
 COPY : OFF/W/M/N  
 TOP : 0 (-6 ~ 110)  
 BOTTOM : 0 (-110 ~ 6)  
 LEFT : 0 (-28 ~ 228)  
 RIGHT : 0 (-228 ~ 28)  
 CHANGE : OK/CANCEL

SET

設定情報表示画面へ  
 (前ページ左側)

p46 ボタン機能設定画面

1. KEY SETTING  
 KEY LOCK : OFF/ON  
 MEM & PRINT : OFF/ON/R1/R2  
 MEM & STOP : OFF/ON  
 MEM & MON : OFF/ON  
 PRINT & CLR : OFF/ON  
 CLEAR KEY : ONE/ALL  
 CHANGE : OK/CANCEL

p47 信号設定画面

2. REMOTE SETTING  
 CONNECT : NORMAL / PRE-CUT  
 BUSY LEVEL : LOW / HIGH  
 BUSY1 : 0  
 BUSY2 : 0  
 PRINTING  
 MECHA ERR  
 MEDIA ERR  
 MEMORY STOP  
 CHANGE : OK/CANCEL

p48 プリント設定画面 2

3. PRINT SETTING  
 PRN DIR : NML/REV  
 PRN SPEED : NML/FAST/  
 SUPER/SUPER-D  
 MARGIN CUT : OFF/ON  
 V POSITION : 0  
 WIDE SET : NML/EXTRA  
 CHANGE: OK/CANCEL

p49 システム設定画面 2

4. SYSTEM SETTING  
 INIT MENU : MAIN/MEM.SW  
 INITIALIZE : OFF/GO  
 REMAINING : OFF / 0~10  
 MONITOR R-Y : 0  
 MONITOR B-Y : 0  
 CHANGE: OK

# 機能設定 (MAIN MENU)

## MAIN MENU の表示項目

MAIN MENU画面は設定項目を開く画面です。以下の1から6の設定項目で機能を設定します。設定内容はSAVE で保存できます。

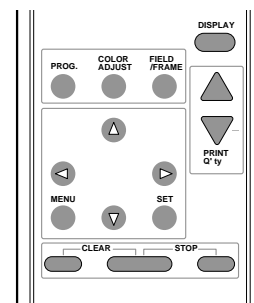
- 1. COLOR ADJ 画像の色調節
  - 2. SIGNAL SET 入力信号・フィールドの偶数 / 奇数設定等
  - 3. ADDITIONAL ストロボプリント・マルチプリント・写真サイズプリント等
  - 4. PRINT 用紙サイズ・ガンマ特性・輪郭補正・コメントプリント方法の設定・ミラープリント等
  - 5. COMMENT コメント文の作成
  - 6. SYSTEM プリントサイズ・プリント範囲・メモリーページめくり機能・ブザーON/OFF設定
- SAVE 上記の1から6での設定内容を1~3の3種類のメモリーに記憶する

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
2.SIGNAL SET	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
4.PRINT	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1 / 2 / 3

モニター画面

## メニューの選択と設定

メニューの表示、機能の選択、設定には、リモコンのボタンを使います。



1 MENUボタンを押して、MAIN MENU 画面を表示させます。

2 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

MAIN MENU	
1.COLOR ADJ	: PUSH [▶]
2.SIGNAL SET	: PUSH [▶]
3.ADDITIONAL	: PUSH [▶]
4.PRINT	: PUSH [▶]
5.COMMENT	: PUSH [▶]
6.SYSTEM	: PUSH [▶]
SAVE	1 / 2 / 3

例 4. PRINT 画面を選択

3 ▶ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。

4. PRINT	
MODE	: S/L
GRAD	: NML/DEEP
APT	: S/N/H1/H2
COMMENT	: OFF/ON
MIRROR	: OFF/ON
CHANGE:	OK/CANCEL

4 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

4. PRINT	
MODE	: S/L
GRAD	: NML/DEEP
APT	: S/N/H1/H2
COMMENT	: OFF/ON
SELECT	: COM/ADJ/DATA
MIRROR	: OFF/ON
CHANGE:	OK/CANCEL

5 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/ON
SELECT    : COM/ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON

CHANGE:  OK/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。

設定をやり直す場合は ▶ ボタンを押して CANCEL を選択すると、元の画面に戻ります。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/ON
SELECT    : COM/ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON

CHANGE:  OK/CANCEL
```

7 OK を選択して、SETボタンを押します。

機能が設定され、MAIN MENU画面に戻ります。

8 SETボタンを押します。SAVE の文字が赤で表示されます。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ      : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET    : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL     : PUSH [▶]
4.PRNT          : PUSH [▶]
5.COMMENT       : PUSH [▶]
6.SYSTEM        : PUSH [▶]
SAVE            1/2/3
```

9 ◀、▶ ボタンを押して、記憶させるメモリーバンクの番号1、2、または3を選びます。

10 SETボタンを押します。

選択したプログラム番号のバンクに設定内容が記憶されます。情報表示画面またはスルー画面に戻ります。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ      : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET    : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL     : PUSH [▶]
4.PRNT          : PUSH [▶]
5.COMMENT       : PUSH [▶]
6.SYSTEM        : PUSH [▶]
SAVE            1/2/3
```

- プログラムは上書記憶されますので、[9] で選択したプログラムの番号の記憶は消去され、書き直されます。残しておきたいプログラム番号は選択しないでください。
- 記憶したメモリー1~3 はPROGボタンを押すと 選択され、各設定に従った画面が表示されます。ただし、プリント中は変更できません。また 5. COMMENT 画面での設定は、1 種類のみしか記憶されません。
- 選択したメモリープログラムに従ったプリントができます。

## 1. COLOR ADJ 画像調節画面

- モニターしている画像またはメモリーした画像を調節する画面です。
- リモコンのCOLOR ADJ ボタンを押しても表示されます。

- BRT (Bright)** 画像の明るさを調節します。
- CONT (Contrast)** 画像のコントラストを調節します。
- COLOR** 画像の色の濃さを調節します。▶ボタンで色の薄さが増し、  
◀ボタンで濃さが増します。
- TINT** 画像の色合いを調節する。▶ボタンで緑がかり、◀ボタンで紫がかります。
- W.B-RED(White balance-red)**  
画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、  
◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
- W.B-BLUE(White balance-blue)**  
画像の青色の濃さを調整します。▶ボタンで青色の濃さが増し、  
◀ボタンで黄色の濃さが増します。
- CENTER** COLOR ADJ画面での各設定値を初期状態に戻します。  
ON にするとBRT ,CONT, COLOR, TINT, W.B-RED, W.B-BLUE の設定値が0に戻ります。
- ANALOG ADJ. (Analog Adjust)**  
アナログ画像調節メニューに移行します。  
▶ボタンを押すと、ANALOG ADJ 画面が表れます。

1. COLOR ADJ	
BRT	: 0 -----+-----
CONT	: 0 -----+-----
COLOR	: 0 -----+-----
TINT	: 0 -----+-----
W.B-RED	: 0 -----+-----
W.B-BLUE	: 0 -----+-----
CENTER	: OFF/ON
ANALOG ADJ	: PUSH [▶]
CHANGE	: OK/CANCEL

## ■ ANALOG ADJ アナログ画像調節

- メモリーする前の画像を調節する画面です。
- このメニュー画面は1.COLOR ADJ のANALOG ADJから▶ボタンを押すと開きます。

- BRT (Bright)** 画像の明るさを調節します。
- CONT (Contrast)** 画像のコントラストを調節します。
- COLOR** 画像の色の濃さを調節します。▶ボタンで色の濃さが増し、  
◀ボタンで色の濃さが薄くなります。
- TINT** 画像の色合いを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、  
◀ボタンで紫色の濃さが増します。
- CENTER** ANALOG ADJ画面での各設定値を初期状態に戻します。  
ON にするとBRT ,CONT, COLOR, TINTの設定値が0に戻ります。
- この画面下部の CHANGE : OK/CANCEL でOKを選択し、SETボタンを押すと、1. COLOR ADJ 画面に戻ります。

ANALOG ADJ	
BRT	: 0 -----+-----
CONT	: 0 -----+-----
COLOR	: 0 -----+-----
TINT	: 0 -----+-----
CENTER	: OFF/ON
CHANGE	: OK/CANCEL

## 2. SIGNAL SET 信号選択画面

- INPUT** 本機後面の入力端子からの信号を選択します。
- VIDEO** ビデオ信号入力端子からの信号
- S-VIDEO** Sビデオ入力端子からの信号

2. SIGNAL SET	
INPUT	: VIDEO/S-VIDEO
FIELD	: NML/REV
AFC	: OFF/ON
AGC	: OFF/ON
DCF	: OFF/ON
CHANGE	: OK/CANCEL

- FIELD** プリント画像のフィールドの偶数、奇数を反転します。  
インターレースしている入力信号によっては、奇数、偶数のフィールドが逆になり、プリント画像が乱れることがあります。この場合にはREV に設定してください。(モニター画面では画像の乱れは確認できません)
- NML(Normal)** 入力信号のまま、フィールド反転しない  
**REV(Reverse)** 奇数、偶数フィールドを反転する
- AFC(自動水平周波数調整機能)**  
VTRの一時停止、コマ送り、早送り再生など、特殊再生した画像を入力すると、画像の上部が曲がる場合があります。  
また、入力しているテレビ放送の信号が弱いために正常にプリントできない場合があります。この場合は ON に設定します。
- 特殊な信号によっては、ON に設定すると画像の上部が曲がる場合があります。この場合は OFF に設定します。
- ON** 自動水平周波数調整 有効  
**OFF** 自動水平周波数調整 無効
- AGC(自動ゲインコントロール)**  
暗い画面を明るくして、コントラストのきいたプリントにします。信号のピークレベルを検出して、信号の振幅を適正な値に一定化します。
- ON** AGC 有効  
**OFF** AGC 無効
- DCF** コンポジットビデオ信号の輝度信号と色信号の分離、非分離を選択します。  
モノクロ信号を入力したときには OFF に設定します。入力信号がDCF回路を通らないため、モノクロ画像の画質を高めることができます。  
カラーコンポジット信号を入力する場合は ON に設定します。入力信号がDCF回路を通り、輝度信号と色信号が分離されます。
- ON** カラー信号入力時  
**OFF** モノクロ信号入力時
- この機能はS-VIDEO 選択時には画面表示されません。

### 3.ADDITIONAL 特殊プリント設定画面

- STROBE** 設定した時間間隔でメモリーを繰り返す機能 です。  
MULTIが ON の場合は設定した画面数分順に画像をメモリーしていきます。  
MULTIが OFF の場合は1画面ずつメモリーしていきます。
- メモリー間隔は次のとおりです。
- 1/6・1/3・1・2・5・10・30 sec.....秒間隔
  - 1・2・5・10・30 min ..... 分間隔
  - 1hr ..... 時間間隔
- MEMORY SW MENUの1.KEY SETTING画面のMEM&PRINT を ON に設定すると、画像をメモリーした後プリントを自動的に行います。
- MULTI** 1枚のプリント用紙に、2、4または16画面のプリントをするための機能のON、OFFを選択します。
- ON** マルチプリント機能 有効  
**OFF** マルチプリント機能 無効

```

3. ADDITIONAL
STROBE : OFF/1/6 sec
MULTI  : OFF/ON
MODE   : SAME
IMAGES : 2/4/16
SEPARATE : OFF/ON

CHANGE : OK/CANCEL

```

## 機能設定 (MAIN MENU)

- MODE** プリントモードを決定する。
- SAME** 同一画面でマルチプリントする。
  - DIFF ( Different )** 異なった画面でマルチプリントする。
  - PHOTO** 写真サイズでプリントする。
  - 7V1-SAME** 異なる大きさの10個の同じ画面でマルチプリントする。
  - 7V1-DIFF** 異なる大きさの10個の全て異なった画面でマルチプリントする。
- この機能はMULTI : ON 選択時のみ画面表示されます。  
○ 7V1-SAMEと7V1-DIFFについては26ページをごらんください。
- IMAGES** MULTI を ON にすると表示されます。
- MODE で SAME または DIFF を選んでいるときは
- 2** 2画面プリント(Lサイズの用紙にプリントするときは、横方向いっばいにプリントできます。画像の縦方向の上下端が欠けます。)
  - 4** 4画面プリント
  - 16** 16画面プリント
- MODEでPHOTOを選ぶとIMAGEのメニューが変わります。
- CARD** 1.5cm×2.0cmサイズの画像を16 (32)画面プリント
  - 3\*4** 3.0cm×4.0cmサイズの画像を4 (8)画面プリント
  - 5\*5** 5.0cm×5.0cmサイズの画像を2 (4)画面プリント
  - 3\*3.5** 3.0cm×3.5cmサイズの画像を6(9)画面プリント
- ( )内の数字はLサイズプリント時の画面数です。
- SEPARATE** MULTI を ON にすると表示されます。
- OFF** マルチプリントの各画面を白枠で区切らない
  - ON** マルチプリントの各画面を白枠で区切る

### 4.PRINT プリント設定画面1

- MODE** 用紙サイズを決定します。  
通常は本機に装着した用紙サイズを選択します。  
Lサイズのインクシートの場合はSを選択するとSサイズでのプリントができます。(用紙の詳細は14, 24ページ参照)  
Lサイズのインクシートを装着し、設定をLにしたときのみ、Lの大きさでプリントされます。
- S** Sサイズのインクシート
  - L** Lサイズのインクシート

**GRAD (Gradation)** 画像のガンマ曲線を変更できます。  
2種類のガンマ設定から1つを選択します。

- NML** 通常
- DEEP** 濃い

**APT (Apature)** 画像の輪郭調節をします。

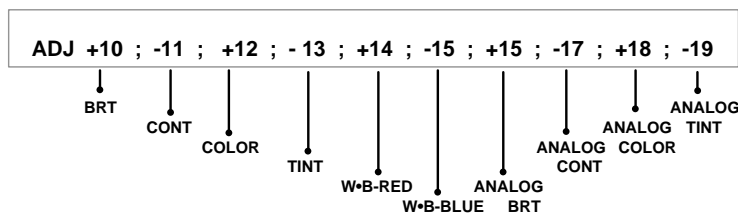
- S (SOFT)** 輪郭をソフトにする
- N (NML)** 輪郭調節しない
- H1 (HARD 1)** 輪郭を強くする
- H2 (HARD 2)** 輪郭をさらに強くする

4. PRINT	
MODE	: S/L
GRAD	: NML/DEEP
APT	: S/N/H1/H2
COMMENT	: OFF/ON
MIRROR : OFF/ON	
CHANGE:	OK/CANCEL

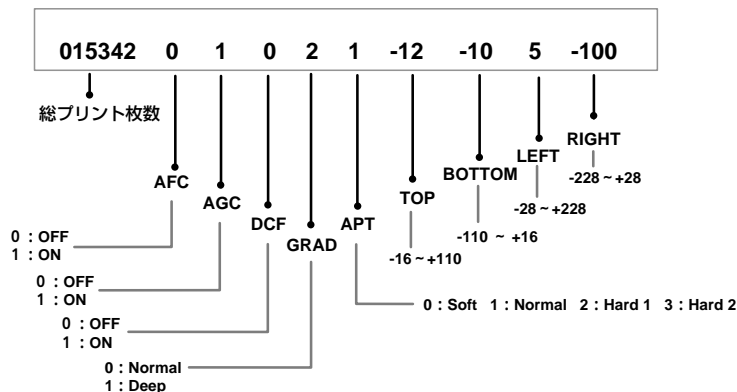


**COMMENT** プリント用紙に表示するコメントを選択します。  
**OFF** コメントを印字しない  
**ON** コメントを印字する  
 ○ この機能は3.ADDITIONAL画面のMODEでPHOTO選択時と、MEMORY SW MENUの3.PRINT SETTINGのWIDE SETでEXTRA選択時には画面表示されません。

**SELECT** COMMENT : ON 選択時のみ画面表示されます。  
**COM** 作成したコメントを印字  
**ADJ** COLOR ADJ画面で設定した数値を印字  
 ○ 記載内容は以下の通りです。



**DATA** 総プリント枚数、各設定(AFC, AGC, DCF, GRAD, APT)、画像サイズなどを印字  
 ○ 記載内容は以下の通りです。



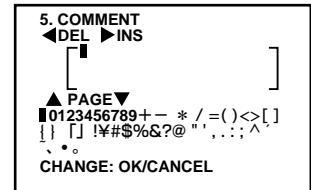
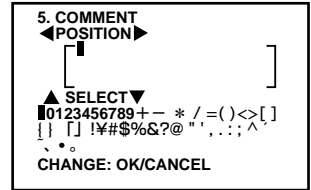
○ 3. ADDITIONAL画面のMULTIの設定がONで2、4または16画面を選択しているときはADJとDATAは最後にメモリーされた画像のデータがプリントされます。

**MIRROR** メモリーした画像を左右反転してプリントするかどうかを選択します。  
**OFF** 左右反転しない  
**ON** 左右反転する

## 5.COMMENT コメント作成画面

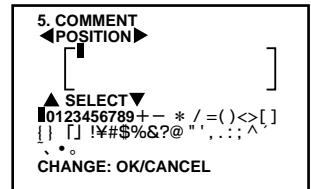
コメント文を作成します。  
コメント画面は4つのブロックに分かれています。

- ① **編集モード**      文字の種類と編集方法を選択します。  
MENUボタンを押す度にPOSITIONとINS,DELの間で切り替わります。
- POSITION**      カーソルを文字を書き込みたい位置に移動させます。
- INS**              文字を挿入します。
- DEL**              選択中の文字を削除します。
- ② **コメント表示**    入力した文字が表示されます。編集モードがPOSITIONの時、◀、▶ボタンでカーソルを文字を書き込みたい位置に移動させます。
- ③ **文字テーブル**    入力する文字を選択します。  
INS, DELモードの時、▲、▼ボタンを押す度に文字の種類が切り替わります。  
POSITIONモードにして、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。
- 入力切替はコメント作成中にも行えます。
- ④ **CHANGE : OK/CANCEL**  
設定したコメントを確認します。
- OK**              確定する
- CANCEL**        確定せずに入力や変更を続行する

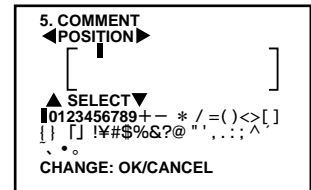


### ■ コメント文の作成

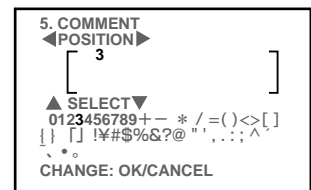
- ① **MENUボタンを押して、編集モード(▲POSITION▼)を選択します。**  
選択中の入力位置は赤で表示されます。



- ② **文字を入力する位置を決めます。**  
◀、▶ボタンで文字を入力する位置までカーソルを移動させます。  
選択されている文字位置が赤で表示されます。



- ③ **▲、▼ボタンを押して、入力する文字を選択します。**  
選択された文字はコメント欄に赤で表示されます。(文字テーブルには緑で表示されます。)



- ④ **▶ボタンを押します。**  
コメント表示ブロックに文字が入力されます。  
コメント表示ブロックの文字位置が1つ右に移動します。

**5**以後、同様に**1**～**4**の手順を繰り返して文を作成します。

- 文字の入力位置が選択されている位置のままのときは手順の**1**～**2**を省きます。
- 文字の削除のときは編集モードでDELを選択します。
- 本画面での設定は、SAVEでどの記号を選択しても、1～3 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。
- FIELDモードでプリントした場合は、コメントの文字が多少粗くプリントされます。

## 6.SYSTEM システム設定画面1

**SIZE** 画像のプリント範囲を選択します。3種類の固定プリントサイズと1種類の可変プリントサイズ設定ができます。

画素構成	プリント画サイズ(mm)	
	(Sサイズ)	(Lサイズ)
<b>W</b> 1024×480dot	100×72	130×94
(1024×496dot)	100×74	130×97
<b>M</b> 962×472dot	94×70	123×92
<b>N</b> 944×464dot	92×69	120×90

**USER** ユーザーによる可変サイズ

▶ ボタンを押すとUSER SIZE ADJ 画面へ移行します。

- プリントサイズの設定により画像の一部は切取られます。
- ( )内は、MEMORY SW MENUのPRINT SETTINGをWIDE SET : EXTRAに設定した時のサイズです。

**USER ADJ** ( User Adjustment )

▶ ボタンを押すとUSER SIZE ADJ 画面へ移行します。

**PAGE INC** ( Page Increment )

MEMORYボタンを押す度にメモリーページが次に進みます。

**BUZZER**

本機やリモコンのボタンを押すと、入力完了確認音が鳴ります。

**ON**

ブザーを鳴らす

**OFF**

ブザーを鳴らさない

6. SYSTEM  
 SIZE : W/M/N/USER  
 USER ADJ: PUSH [▶]  
 PAGE INC : OFF/ON  
 BUZZER : OFF/ON  
  
 CHANGE : OK/CANCEL

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

### ■ USER SIZE ADJ 画像サイズ設定画面

○ 本機で設定されているプリント画像の範囲を変更してUSER設定として、記憶できます。

**COPY** 6.SYSTEM画面でのSIZEのW、M、Nで設定されている画像サイズの1つをコピーします。選択した設定値はTOP、BOTTOM、LEFT、RIGHTに表示されます。  
この数値を変更のベースとします。

#### TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT

画像のプリント範囲を設定します。◀、▶ボタンで大きさを調整します。

**TOP** プリント枠上辺を上下に移動 (設定範囲 -6 ~ +110)  
**BOTTOM** プリント枠下辺を上下に移動 (設定範囲 -110 ~ +6)  
**LEFT** プリント枠左辺を左右に移動 (設定範囲 -28 ~ +228)  
**RIGHT** プリント枠右辺を左右に移動 (設定範囲 -228 ~ +28)

USER SIZE ADJ	
COPY	: OFF/W/M/N
TOP	: 0 (-6 ~ 110)
BOTTOM	: 0 (-110 ~ 6)
LEFT	: 0 (-28 ~ 228)
RIGHT	: 0 (-228 ~ 28)
CHANGE	: OK/CANCEL

#### お知らせ

○ モノクロ信号を入力しているときは、画面に表示される文字に色がつかないことがあります。

# 機能設定 (MEMORY SW MENU)

## メモリースイッチメニュー MEMORY SW MENUの表示項目

- 1. KEY SET ボタン機能の設定
- 2. REMOTE SET 外部リモート端子のBUSY信号レベルと定義設定
- 3. PRINT SET プリント方向・プリントスピード・マージンカットの設定
- 4. SYSTEM SET MAIN MENUとMEMORY SW MENUの設定の初期化・プリント用紙が少なくなったときのブザー設定

SAVE 1から4の設定を完了

## MEMORY SW MENU の操作

① 本機の電源が切れている状態で、本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押し、MEMORY SW MENU 画面を表示させます。当画面が表示される前に本機が作動しますが、画面が表示されるまで、ボタンを押し続けてください。画面が表示されるまでにかかる時間は、メモリーした内容によって異なります。

② リモコンの▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

③ ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。

④ ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

⑤ ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

⑥ SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCELが選択されます。

設定をやり直す場合は▶ボタンを押してCANCELを選択すると、元の画面に戻ります。

⑦ OK を選択して、SETボタンを押します。

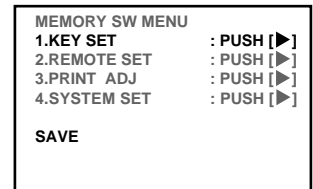
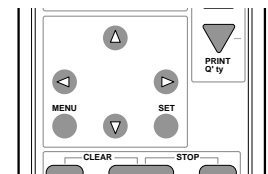
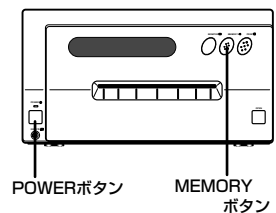
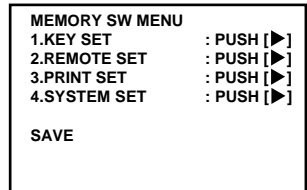
機能が設定され、MEMORY SW MENU画面に戻ります。

⑧ SETボタンを押します。

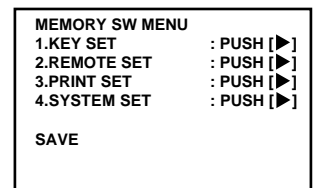
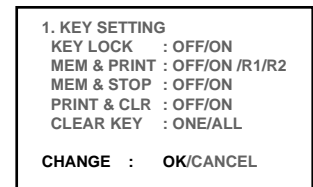
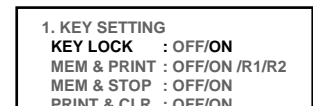
SAVEが選択されます。

⑨ SETボタンを押します。

機能が設定され、通常画面に戻ります。



例 1.KEY SET 画面を選択



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

## 1 KEY SETTING ボタン機能設定画面

- KEY LOCK** 電源以外の本体やリモコンのボタンを無効にします。
- ON** MEMORY、PRINT、MONITOR、MEMORY PAGE 以外のリモコンボタンを無効にする
- OFF** リモコンボタンを全て有効にする
- MEM&PRINT (Memory and Print)**
- MEMORYボタンを押すと、画面上の画像をメモリーした後自動的にプリントするように設定します。
- 異なる画面のマルチ画面メモリーでは、全てのメモリー枠が記憶された後プリントが実行されます。
- ON** メモリーすると自動的にプリントする
- OFF** メモリーボタンはメモリーのみ行う
- R1** 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2番ピン)に入力された信号が1回目に"HIGH"から"LOW"になると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。2回目に"HIGH"から"LOW"になったとき、スルー画に切り換わるが、プリントはされない。
- 本機前面とリモコンのメモリーボタンの機能も同じように変わります。(1回押すとメモリーしてメモリー画を表示、2回目を押すとスルー画に切り替わる。)
- R2** 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2番ピン)に入力された信号が1回目に"HIGH"から"LOW"になると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。2回目に"HIGH"から"LOW"になったとき、スルー画に切り換わり、プリントが開始される。
- 本機前面とリモコンのメモリーボタンの機能も同じように変わります。(1回押すとメモリーしてメモリー画を表示、2回目を押すとスルー画に切り替わり、プリントを開始する。)
- MEM&STOP (Memory and Stop)**
- ON** メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加しない  
このときPRINTまたはCLEARボタンを押すと、もう1度最初のメモリー枠から上書きができます。PAGE INCがOFFに設定されているときも上書きできます。
- OFF** メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加する
- MEM&MON (Memory and monitor)**
- メモリー時とメモリーした後のモニター画面の表示を切換えます。
- ON** メモリー画を表示する
- OFF** スルー画を表示する。
- PRINT&CLR (Print and Clear)**
- ON** プリントした画像のメモリーが消去される。  
連続プリントのときは、連続したすべての画像のプリントが終了してから、メモリーが消去されます。
- OFF** プリントした画像のメモリーは消去されない。
- CLEAR KEY**
- ONE** リモコンの CLEAR ボタンを押すと、現在、選択されているメモリー画像が消去される。
- ALL** リモコンの CLEAR ボタンを押すと、記憶されていた画像がすべて、消去される。
- 連続プリントのときは、設定枚数のプリントの完了後、この設定に従ってメモリー画像が消去されます。

1. KEY SETTING	
KEY LOCK	: OFF/ON
MEM & PRINT	: OFF/ON/R1/R2
MEM & STOP	: OFF/ON
MEM & MON	: OFF/ON
PRINT & CLR	: OFF/ON
CLEAR KEY	: ONE/ALL
CHANGE	: OK/CANCEL

## 2 REMOTE SETTING 信号設定画面

**CONNECT** 本機後面のREMOTE 2端子の2番ピンの機能を設定します。  
**NORMAL** MEMORYとして機能する  
**PRE-CUT** PHOTOとして機能する

○PRE-CUTはブリカット用紙にプリントするための専用メニューです。後面のリモート端子2でのPHOTO信号レベルを変化させることにより、ブリカット用紙にプリントするための各設定が自動的に行えます。(32ページ参照)

**BUSY LEVEL** 本機後面の外部リモート端子1、2のBUSY信号の出力レベルを設定します。

**LOW** LOW信号を出力

**HIGH** HIGH信号を出力

**BUSY 1,BUSY 2** 本機後面の外部リモート端子1、2のBUSY信号の定義を設定します。

○▶、◀ボタンでメニュー番号を選択します。各メニューの定義は以下の通りです。

○リモート端子1からはBUSY 1で定義した信号が出力されます。

○リモート端子2からはBUSY 1とBUSY 2で定義した2系統の信号が出力されます。

○BUSY 1とBUSY 2は別個の定義ができます。BUSY 2は残量設定によってもアクティブになります。(49ページ参照)

```
2. REMOTE SETTING
CONNECT : NORMAL
BUSY LEVEL : LOW / HIGH
BUSY1 : 1
BUSY2 : 1
PRINTING
MECHA ERR
MEDIA ERR
MEMORY STOP
CHANGE: OK/CANCEL
```

メニュー番号	1	2	3	4	5	6	7	8
選択される項目	PRINTING	MECHA ERR	MEDIA ERR	MEMORY STOP	PRINTING MECHA ERR	PRINTING MEDIA ERR	PRINTING MEMORY STOP	MECHA ERR MEDIA ERR
信号の定義	・プリント中	・機械的エラー	・プリント用紙 インクシートの エラー	・メモリできない	・プリント中 または ・機械的エラー	・プリント中 または ・プリント用紙 インクシートの エラー	・プリント中 または メモリできない	・機械的エラー ・プリント用紙 インクシートの エラー のいずれか
メニュー番号	9	10	11	12	13	14	15	
選択される項目	MECHA ERR MEMORY STOP	MEDIA ERR MEMORY STOP	PRINTING MECHA ERR MEDIA ERR	PRINTING MEDIA ERR MEMORY STOP	PRINTING MECHA ERR MEMORY STOP	MECHA ERR MEDIA ERR MEMORY STOP	PRINTING MECHA ERR MEDIA ERR MEMORY STOP	
信号の定義	・機械的エラー または ・メモリできない	・プリント用紙 インクシートの エラー または ・メモリできない	・プリント中 ・機械的エラー ・プリント用紙 インクシートの エラー のいずれか	・プリント中 ・プリント用紙 インクシートの エラー ・メモリできない のいずれか	・プリント中 ・機械的エラー ・メモリできない のいずれか	・機械的エラー ・プリント用紙 インクシートの エラー ・メモリできない のいずれか	・プリント中 ・機械的エラー ・プリント用紙 インクシートの エラー ・メモリできない のいずれか	

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

## 3 PRINT SETTING プリント設定画面 2

```

3. PRINT SETTING
PRN DIR   : NML/REV
PRN SPEED : FAST
MARGIN CUT: OFF/ON
V POSITION  : 0
WIDE SET  : NORMAL/EXTRA
    
```

CHANGE: OK/CANCEL

### PRN DIR (Print Direction)

プリント方向を選択します。

- この機能はSサイズ用紙の2画面、PHOTO 3×4、CARD、7V1-SAME、7V1-DIFF以外とLサイズ用紙の2画面、PHOTO5×5のプリントに有効です。

**NML** 余白の広い部分が下になるようにプリント

**REV** 余白の広い部分が上になるようにプリント

### PRN SPEED (Print Speed)

プリント速度を選択します。

**NML** 通常速度でプリント

**FAST** 高速でプリント(Lサイズ、Sサイズ同一画マルチを除く)

**SUPER** 高速でプリント(全てのモード)

**SUPER-D** 倍密度モードでプリント

- FAST、SUPER、SUPER-D に設定すると画像が薄くなることがあります。
- プリント中は画像のメモリーができません。
- SUPER、SUPER-Dを選択すると、プリント中モニターには何も表示されません。(画面は黒くなります。)
- SUPER-Dモードは、MAIN MENUの3.ADDITIONALでのMODEの設定がSAME (IMAGES : 4または16)、PHOTO (IMAGES : 3X4または3X3.5)、7V1-SAMEの時とMEMORY SW MENUの1.REMOTE SETTINGのCONNECTの設定がPRE-CUTの時使用できます。PRE-CUTが選択されているときおよび3.ADDITIONALでのMODEの設定が7V1-SAMEのときは、Sサイズのプリント用紙にのみ使用できます。それ以外のモードに設定されている場合は、SUPER-Dを選択しても、印画画質はSUPER設定時と同等になります。

### MARGIN CUT プリント用紙の余白部分が短くなるよう裁断されます。

- この機能はカルテへの張付けなど、データ整理のときに便利です。図はSサイズのプリント用紙の場合です。

**ON** プリント用紙の余白部分が短くなる。

**OFF** プリント用紙の余白部分を残す。

### V POSITION メモリー画像の垂直位置を調節します。

設定範囲 -28 ~ +28 (2ラインずつ変更)

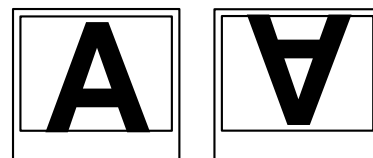
- Lサイズのプリント用紙で2画面のプリントをする場合に、MAIN MENUの3.ADDITIONAL画面のIMAGESで2画面を選択している場合は、メモリーした画像の上下方向が削られ、必要な部分が欠けることがあります。
- V POSITIONはメモリー画像の上下方向の位置を調節し、通常、削除される部分をプリントできる機能です。
- この機能はLサイズ2画面のプリントにのみ有効です。

### WIDE SET プリント可能範囲を拡張します。

**NML** 通常プリント

**EXTRA** プリント範囲を拡張してプリント

- 入力信号によっては画像の上または下の部分がプリントできない場合があります。この場合はEXTRAに設定してください。ただし、EXTRAに設定した場合はコメント文はプリントされません。



NML

REV

PRN DIR



MARGIN CUT を ON にすると、グレー部分を裁断



## 4 SYSTEM SETTING システム設定画面2

- INIT MENU** 設定した内容を初期状態にします。
- MAIN** MAIN MENUの設定内容を初期状態にする
  - MEM.SW** MEMORY SW MENUの設定内容を初期状態にする
- 次項INITIALIZEをGOにすると初期化されます。
- INITIALIZE** INIT MENUで選択したメニューのメモリー内容を初期化します。
- GO** 初期化を実行します。
  - OFF** 初期化を実行しません。
- REMAINING** プリント用紙の残りが少なくなったとき、ブザーで知らせます。
- OFF** ブザーがならない
  - 0~10** プリント終了後、プリント枚数が残り0枚~10枚になるとブザーがなる(1枚単位で設定可能)  
以後、プリントすることにブザーがなります。また、BUSY 2がアクティブになります。
- 紙づまりなどが起こった場合は、設定したとおりにブザーがならないことがあります。この機能を使う場合は、次のことにご注意ください。
- インクシートやプリントサイズ設定(Sサイズ/Lサイズ)を途中で交換しない。
  - インクシートやプリント用紙を交換する場合は、必ずプリント用紙とインクシートを同時に交換する。(交換後は必ず初期化動作(MONITORボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押す)をしてください。)
  - 交換するインクシートやプリント用紙は必ず新品を使う。
- MONITOR R-Y** モニター画面の赤色の濃さを調整します。◀ボタンを押すと青緑色が増し、▶ボタンを押すと赤色が増します。
- プリント画には反映されません。
- MONITOR B-Y** モニター画面の青色の濃さを調整します。◀ボタンを押すと黄色が増し、▶ボタンを押すと青色が増します。
- プリント画には反映されません。

```

4. SYSTEM SETTING
INIT MENU : MAIN/MEM.SW
INITIALIZE : OFF/GO
REMAINING : OFF/0
MONITOR R-Y : 0
MONITOR B-Y : 0

CHANGE: OK/CANCEL
    
```

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

# エラーメッセージと処置

## エラーメッセージ一覧表

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合はモニター画面にエラーメッセージが表示されます。この場合は下表を参考に処置を行ってください。

エラーメッセージ	原因	処置
DOOR OPEN	プリンティングユニットが完全に押し込まれていない。	プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込んでください。
PAPER EMPTY	プリント用紙が装着されていない。 プリント用紙の装着方法が不完全。 または、プリント中に用紙が終了した。 *注：1	プリント用紙を正しく装着してください。 15～16 ページをごらんください。
SHEET CARTRIDGE EMPTY	シートカートリッジが装着されていない。	シートカートリッジを装着してください。16 ページをごらんください。
OVER HEAT	サーマルヘッドの温度が高くなった。	エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。*注：2
SHEET END	インクシートが終了した。	新しいインクシートを装着してください。16 ページをごらんください。
PAPER JAM J11 PAPER JAM J12 PAPER JAM J13 PAPER JAM J14	紙詰まりが発生した。	紙詰まりの処置53ページをごらんの上、処置してください。
TECHNICAL ERROR J22 TECHNICAL ERROR J23 TECHNICAL ERROR J24	その他のエラー。	MONITOR ボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押ししてください。*注：3 この処置を1度行っても症状が改善されない場合は、販売店にご相談ください。

\*注：1 Lサイズプリントの場合は、プリントを未完了で終了しますので、ご注意ください。

\*注：2 連続プリントを設定中の場合は、エラーメッセージが消えた後、継続してプリントを再開します。

\*注：3 これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押ししてください。

### ■ エラー以外のメッセージ

MECHA INITIALIZE REQUEST	プリント中に電源をOFFにした後に、電源を再投入した場合に表示されます。MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押ししてください。これは、初期化動作です。 <u>必ずMONITORボタンを先に押ししてください。</u>
MECHA INITIALIZE	初期化動作中に表示されます。
PRINT STOP	プリント中に、リモコンのSTOPボタンを押した場合に行われる初期化動作中の表示です。

# 修理を依頼する前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

## 症 状

## 原 因 / 処 置

電源が入らない

電源プラグがコンセントからはずれていませんか？  
→ 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。

電源を OFF にして約2分間お待ちください。その後電源を ON にしてください。

モニター画面に画像が映らない

本機に信号が(映像信号および同期信号)入力されていますか？  
→ 接続、入力を再確認してください。(13, 19~20 ページ参照)

本機メニュー画面での入力信号の選択(INPUT : VIDEO、S-VIDEO)は接続/入力した各端子と合っていますか？  
→ 再確認してください。(19~20ページ参照)

メモリー画が表示されたままになっていませんか？  
→ MONITORボタンを押して、スルー画面 LIVE に切換えてください。

メモリーできない

プリント中ではないですか？  
→ プリント終了後、再度メモリーしてください。

PAGE INC : OFFまたはPRINT&CLR : OFF の状態でメモリーページにメモリーが  
いっぱいの状態ではないですか？  
→ リモコンのCLEARボタンを押した後、再度メモリーしてください。(本機の各種設定状態によってはPAGEINC : ONまたはPRINT&CLR : ON にする、PRINT  
ボタンを押す、のいずれかの操作でメモリーができます。)

プリントできない

プリントする画像をメモリーしていますか？  
プリント用紙、またはインクシートが終了していませんか？  
プリンティングユニットは確実に押し込まれていますか？  
→ 再確認してください。

用紙いっぱいにプリントできない

MODE で設定した用紙サイズSまたはLと装着しているインクシートサイズは合  
っていますか？  
→ 再確認してください。(20~21ページ参照)

SYSTEMメニューのSIZE設定が"N"になっていませんか？  
→ SIZE設定を"M"または"W"にしてください。(34~35、43ページ参照)

Lサイズ用の紙にSサイズの画像を印刷していませんか？  
→ 再確認してください。(20~21 ページ参照)

USER SIZE ADJ でプリントでの範囲設定は適切ですか？  
→ 再確認してください。(44 ページ参照)

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

# 修理を依頼する前に

## 症 状

## 原 因 / 処 置

メモリーした画像とプリントした画像の色や画質が異なる

メモリーした画像の調節が必要です。  
→ COLOR ADJ画面で画像を調節してください。(38 ページ参照)

モノクロ映像信号(バースト信号のない映像信号)を入力するとプリント画やモニターに虹のような色が出る

DCFの設定は"OFF"になっていますか？  
→ DCFを OFF に設定してください。(39 ページ参照)

モニター画像とプリントした画像の色合いや画質が異なる(メモリー画像プリント画像は同じ)

モニター画像の調節が必要です。  
→ システム設定画面 SYSTEM SETメニューのMONITOR R-Y、MONITOR B-Yで画像を調節してください。(49 ページ参照)

作成したコメントがプリントに印字されない

4.PRINT の COMMENT での設定が OFF になっていませんか？  
→ COMMENTの設定を ON にしてください。(41 ページ参照)

COMMENT の内容が空白ばかりになっていませんか？  
→ コメントを作成してください。(42~43ページ参照)

3.ADDITIONALのMODEでの設定がPHOTOになっていませんか？  
→ PHOTO以外のモードに設定してください。(40ページ参照)

3.ADDITIONALのMODEでの設定がSAMEまたは7V1-SAME、IMAGESでの設定が4または16になっていませんか？  
→ MEM SW MENUの3.PRINT SETTINGのPRN SPEEDでSUPER-Dを選択しているときはコメントは印字されません。(48ページ参照)

MEM SW MENUの2.REMOTE SETTINGでのCONNECTの設定がPRE-CUTになっていませんか？  
→ NORMALに設定してください。(47ページ参照)

MEM SW MENUの3.PRINT SETTINGでのWIDE SETの設定がEXTRAになっていませんか？  
→ NMLに設定してください。(48ページ参照)

ワイヤードリモコンが操作できない

ワイヤードリモコンのプラグが本機の端子からはずれていませんか？  
→ ワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。  
なお、付属のリモコンは本機後面の外部リモート端子では、ご使用できません。

本機のワイヤードリモコンをお使いですか？  
→ 本機のワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。

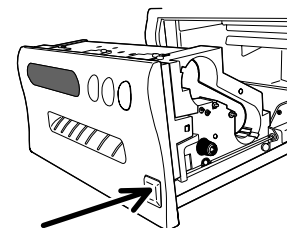
プリカットシートにうまくプリントできない

プリカットシール用の設定になっていますか。  
→ 「プリカットシールへのプリント」をごらんください。なお、CK710SPCをお使いの場合、Lサイズではプリントできません。  
→ プリントの位置がシールとあわない場合は紙を装着し直してください。(紙詰まりの処置をしてください)

# 紙づまり等の処置

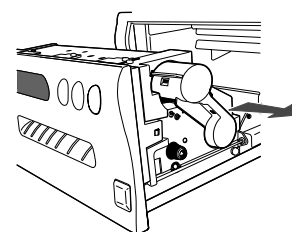
## 処置のしかた

1 プリンティングユニット搬出ボタンを押して、プリンティングユニットを引き出します。



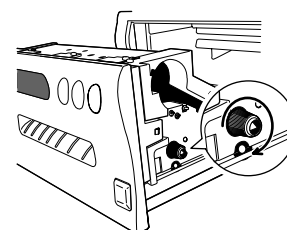
2 インクカセットを外します。

カセット固定レバーを内側に押し、インクカセットのロックをはずしてください。



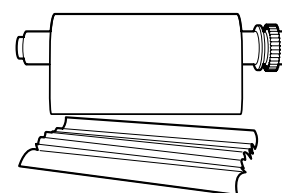
3 プリンティングユニット右側のノブを時計方向に回します。

プリント用紙を完全に巻き取ります。



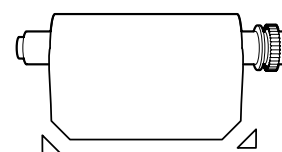
4 プリント用紙を取りはずす。

5 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取りま  
す。



6 プリント用紙の両先端を切り取ります。

7 プリント用紙を装着します。(15~17 ページ 参照)



### お知らせ

50 ページの エラーメッセージと処置 (\*注: 3) でプリント用紙を送り出すために、MONITORボタンを押えたままMEMORY ボタンを押す手順を説明していますが、本機内部でプリント用紙がしわになっているときは、この操作は行わないでください。故障の原因となります。  
プリント用紙がしわになっている時は、必ず一度取り外して処置を行ってください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

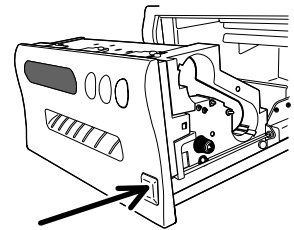
# ヘッドクリーニングについて

プリント画像に白い縦線などが出る場合はサーマルヘッドにゴミや塵などが付着している事があります。この場合は以下の方法でサーマルヘッドをクリーニングしてください。

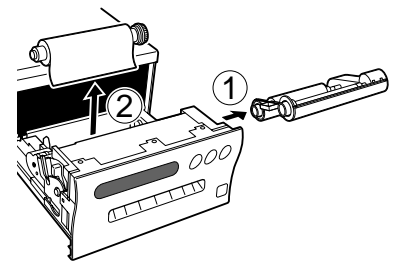
クリーニング期間は2カ月に1回を目安にしてください。(ただし本機のご使用回数や環境により期間は変わります。)

○ サーマルヘッドを傷つけないようにご注意ください。

## 1 ドアを開けます。



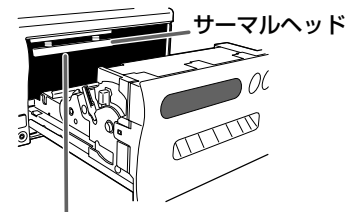
## 2 インクカセット(①) とプリント用紙(②) を取り出します。



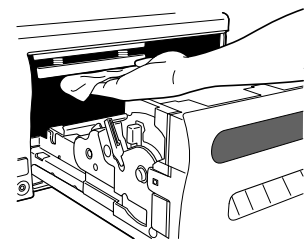
## 3 ヘッドを拭きます。

サーマルヘッド下面にある、発熱体部分を拭きます。

市販のビデオヘッド用のクリーニングクロスにアルコールを数滴含ませて軽く2～3回拭きます。

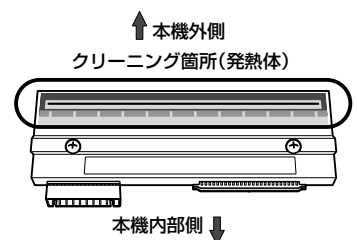


クリーニング箇所はサーマルヘッド下面にあります。



### お知らせ

- サーマルヘッドに傷が付く場合がありますので、ビデオヘッド用のクリーニングクロス以外のご使用にならないでください。
- クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。  
くわしくは販売店にご相談ください。
- プリント直後のサーマルヘッドは高温になっている場合がありますので、クリーニングする場合はヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。



# 仕様と別売品について

仕様	
種類	カラービデオコピープロセッサ
形名	CP710A
プリント方式	昇華染料熱転写フルカラー方式 3色面順次印画(イエロー、マゼンダ、シアン)
印画品質	プリント画素数 最大1024×496ピクセル 階調数 256階調(8ビット 約1670万色)
印画時間	Lサイズ標準モード時: 約45秒/画面 Sサイズ1画面プリント時: 約18秒/画面(FAST、SUPER設定時) Sサイズ異画面マルチプリント時: 約18秒/画面(SUPER設定時)
印画シート	専用インクシート方式
プリント用紙	専用ロール用紙 Lサイズ 162mm×110mm 印画サイズ Wideモード 130mm×97mm Middleモード 123mm×92mm Narrowモード 120mm×90mm Sサイズ 110mm×107mm 印画サイズ Wideモード 100mm×74mm Middleモード 94mm×70mm Narrowモード 92mm×69mm
給紙方法	自動給紙
入力端子	コンポジットビデオ(BNC形接栓1個) Sビデオ(S端子接栓1個)
出力端子	コンポジットビデオ(BNC形接栓1個) Sビデオ(S端子接栓1個)
入出力端子	後面リモート端子1(ステレオミニジャック1個) 後面リモート端子2(MINI DIN8ピン1個)
走査周波数	水平周波数 15.734kHz 垂直周波数 60Hz
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	印画時150W
使用環境条件	温度5°C~40°C(プリカットシール紙使用時 5°C~35°C) 湿度20%~80% RH(結露なし)
設置条件	動作姿勢水平±5°以内
外形寸法・質量	幅280mm×高さ150mm×奥行398mm 14.5kg
付属品	電源コード(1本)、ACプラグ2P変換アダプタ(1個)、ワイヤードリモコン(1個)、保証書(1冊)、取扱説明書(本書)、脚(4本)、プリント用紙・インクシートの入れ方シート(1枚)

## 別売品

### ■ インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PK700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PK700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

### ■ プリント用紙

品名	プリント用紙サイズ	プリント数	用途
CK700	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約130枚	カラープリント用

### ■ プリント用紙 + インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK700S4P	Sサイズ	110枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700L4P	Lサイズ	75枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700SC	Sサイズ	200枚	カラーシールプリント用
CK700LC	Lサイズ	130枚	カラーシールプリント用
CK710SPC	Sサイズ	200枚	カラー16画面プリカットシールプリント用
CK710LPC	Lサイズ	130枚	カラー16画面プリカットシールプリント用

### ■ インクシート + カセット (インクカセットにシートが組み込まれています)

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PKC700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PKC700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

# 保証とアフターサービス

## 保証書(別添付)

- ◎保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- ◎保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

### 保証期間

本 体：お買上げ日から1年間  
サーマルヘッド：お買上げ日から6ヶ月間  
(但し、累積印画枚数7000枚以内)

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の、製造打切り後最低8年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

## 修理を依頼されるときは

「修理を依頼する前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

### ◎保証期間中は

- ・修理の際には、保証書をご提示ください。
- ・保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

### ◎保証期間が過ぎているときは

- ・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

### ◎修理料金は

- ・修理技術料+部品代(+出張料)で構成されています。

■ INTERNET INFORMATION ■ この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバでもご提供しています。

<http://www.vcp.melco.co.jp/>

技術的なお問い合わせは三菱カラープリンタテクニカルセンターへ。

 **0120-710-391** (フリーダイヤル)

受付時間/AM9:00~12:00・PM1:00~5:00  
(土、日、祭日を除く)

**FAX** 075-325-4195 **E-mail** pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

## 愛情点検

●長年ご使用のカラービデオコピープロセッサの点検をぜひ!

( 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。 )



このような  
症状は  
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 電源スイッチを入れても、映像が出ない。
- その他の異常・故障がある。

ご使用  
中 止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

 **三菱電機株式会社**

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所1番地